

中国語東北方言における日本語起源借用語

白 曉萌

目次

1.はじめに	3
1.1 研究背景と目的	3
1.2 用語の定義	4
1.2.1 借用語	4
1.2.2 借形語	4
1.2.3 音訳語	5
1.2.4 意訳語	5
1.2.5 混訳語	5
1.3 本研究の構成	5
2.先行研究	6
3.調査	8
3.1 データの収集	8
3.1.1 文献調査	8
3.1.2 面接調査	9
3.2 収集した単語	10
3.2.1 本研究で扱わない単語	10
3.2.2 本研究で扱う JOL	15
3.3 オンライン形式の聞き取り調査	16
3.3.1 調査概要	16
3.3.2 調査項目ごとの実施方法	17
4.JOL の借用形式	18

4.1 借形語.....	18
4.2 音訳語.....	19
4.3 まとめ.....	22
5.JOL の意味範囲上の変化	23
5.1 意味縮小.....	24
5.2 意味拡張.....	25
5.3 意味推移.....	26
5.4 まとめ.....	29
6.東北方言母語話者が JOL への起源意識.....	30
6.1 調査概要.....	30
6.2 借用形式が起源意識に与える影響.....	32
6.2.1 借形語の起源意識特徴.....	32
6.2.2 音訳語の起源意識特徴.....	33
6.3 日本語学習経験が起源意識に与える影響.....	34
6.4 まとめ.....	37
7.JOL が東北方言への定着の度合い.....	37
7.1 概要.....	37
7.2 定着度の高い JOL の特徴.....	39
7.3 借用形式別で見たインフォーマントの定着上の特徴.....	42
7.4 まとめ.....	43
8.おわりに	43
9.今後の課題.....	45
参考文献	46
謝辞.....	49
添付資料	50

1.はじめに

1.1 研究背景と目的

20 世紀前半、中国東北地方では日本関東軍によって統治され、「満洲国」という傀儡国家が作られた(1932 年 3 月～1945 年 8 月)。この間、日本語普及政策が推進され、日本語と中国語との言語接触が起きた。その結果、接触言語も用いられたが、中国語東北方言(以下、東北方言)においては日本語からの借用表現も使われるようになった。その後終戦を迎えても、東北方言に浸透した日本語借用表現が全て消えたわけではなく、現在に至るまで多くの借用語が東北方言に残っている。例えば、「味素 wèisù」は日本語の「味の素」に由来し、現在も広く使われている。この使用例を挙げれば「我做菜的时候经常放味素。(私は料理をやる時、よく味の素を入れる。)」であり、意味の変化が起こっていないこともわかるだろう。もう一つの例を挙げると「抠搜 kōusōu」という単語も日本語由来で、起源語は「こそこそ」である。「味素 wèisù」も「抠搜 kōusōu」も同じ日本語起源ではあるが、「抠搜 kōusōu」は意味変化(意味拡張)が起こっている。「上课时总是偷玩手机。(授業中はいつもスマホでこそこそいじっている。)」のように使い、起源語と同じ「人に隠れて密かにする様子」という意味に加え、「内向的な人」、「気前が良くない」という意味もある。このように同じ日本語起源借用語といっても、その実態は複雑なのである。そこで、本研究では、現在このような東北方言に残存している日本語起源借用語(JOL)は、東北方言母語話者たちにどのように扱われているのか、どのような特徴や変化が見られるのか、どのような起源意識をただめているのか、そして、東北方言への定着状況を明らかにすることを目的とする。



図 1-1:本研究の対象地「中国東北部」

1.2 用語の定義

本節で、本研究で用いる用語の定義を整理する。

1.2.1 借用語

本研究で用いる借用語というのは外来語と異なる。外来語は主に欧米諸言語から日本語に入ってきた語を指す。つまり、日本語を中心にみているのが外来語となる。一方、借用語はある言語におけるよそから入ってきた語を指す。したがって、本研究では中国語に入った日本語の研究として、借用語を用いる。

なお、外来語は漢語を含まないのに対して、本研究の東北方言に入った借用語は漢語を含め借用語とする。

1.2.2 借形語

借形語は「日本語から借用する時、漢字をそのまま借用するもの」である。読み方は中国語読みにし、日本語の新字体を簡体字に変換する。例：出張→出張 (chūzhāng)

1.2.3 音訳語

音訳語は「日本語の発音を東北方言の音韻に置き換え、意味に関係なく漢字で表したもの」である。例：ワイシャツ→晚霞子 wǎnxiázi。漢字の意味が多少考慮されているものもあるが、これらの語も全体から見れば音訳語に当たると考えられるので、音訳語として扱う。第4章で具体例を挙げて説明する。

1.2.4 意識語

漢字の意味を利用した意識語は、借用語を翻訳して中国語の構造に合わせて作った語である。例えば、“green food”から借用された“绿色食品 lǜsèshíwù”がある。“緑+食べ物”のように単語ごとに翻訳し、中国語に訳して借用した単語である。

1.2.5 混訳語

混訳語は音訳された要素と翻訳された要素が合わさった単語である。例を挙げると、“迷你裙 mǐnǐqún”がある。これは“mini-skirt”を起源としている。前半部分の“迷你”は“mini”を音訳しており、後部の“裙”は“skirt”を翻訳している。つまり、前半部分が音訳、後半部分が翻訳という語構成の借用語なのである。

1.3 本研究の構成

本研究は9章で構成されている。

第1章では、「はじめに」として、研究の背景と目的を述べる。

第2章では、日中言語接触に関する先行研究および東北方言にもたらした日本語の影響に関する先行研究を概観する。

第3章では、JOLの収集や検証を含めた文献調査と、実際に東北方言話者はどのように使っているのかを調査した。

第4章では、JOLがどのような形式で東北方言に借用されたかを分析する。

第5章では、JOLが起源語との意味上の変化に着目して述べる。

第6章では、インフォーマントが各JOLに対してどのような起源意識を持っているのかを明らかにする。

第7章では、上記の調査に基づいて量的分析を行う。JOLの東北方言への定着の度合いを出してその傾向を見る。

第8章では、「おわりに」として本研究をまとめて結論を示す。

第9章では、今後の課題について述べる。

2.先行研究

これまでの言語接触に関する研究において、日中言語接触に関するものは少ない。さらに、東北方言と日本語との言語接触を対象とした研究は極めて希少である。その中でも例えば、日中言語接触に関する研究として張(2011)、甲賀(2017)、桜井(2015)などがある。張(2011)では、「満洲国」の様子を描いた軍事郵便絵葉書に記された日中接触言語を分析している。絵葉書に記されたことばはピジンの定義に当てはまる側面もあれば、当てはまらない側面もあったことを指摘している。また、甲賀(2017)では、張(2011)と同じ軍事郵便絵葉書に対して量的分析を行なっている。その結果、記されたことばはピジンと混合言語の両方の特徴を持ち合わせながら、相違点もあり、両者の中間的位置づけであると述べている。また、膨大な史料を渉猟して分析した桜井(2015)は、当時の接触言語の呼び方が「日支合弁語」、「ぽこぺん支那語・ぽこぺん語」、「日満合弁語」、「日本製満州語」など16種類あったことを挙げ、そのうえで「言語学的に中立的な名称を与えるなら、『満州』ピジン中国語とするのが妥当ではなかろうか」としている。

これらの分析対象は戦時下で使用されていた接触言語についてであり、現代の東北方言についての考察ではない。

東北方言にもたらした日本語の影響に関する研究として周(2015)がある。周(2015)は、日清戦争に着目して、その前後で中国語においてどのような借用語がみられるかを分析している。さらに張・干(2018)でも、「満洲国」成立以前の日清戦争後から、日中接触言語が萌芽していたことを明らかにしている。

また、盛・韓(2006)、呂(2015)や宋(2019)においては東北方言における様々な言語から来た借用語があることを示し、わずかながら JOL に関する例も挙げている。しかし、これらのいずれの研究でも、JOL の分析というところもまでは至っていない。一方、任・王(2015)は24語、郭(2012)は25語の JOL を取り上げて分析を行なっている。両者ともに JOL の意味と用法という観点に限定して言及しているが、ここで例示された JOL の中には、苦力など JOL とは言えないものも含まれていた。JOL を言及した先行研究をまとめたのが表 2-1 である。

表 2-1：先行研究における JOL の分析

先行研究	研究方法	研究課題	原著者の結論
任・王 (2015)	意味と変化過程 の質的研究	単語の意味	JOL がたくさん存在する。意味の変化が起きている。
郭 (2012)	借形語と音訳語 に分けて分析	質的研究	二つの借用形式が見られる。
周 (2015)	共時的分析 (時代的な違い)	日清戦争前：普通話に流入した JOL。 日清戦争中：東北方言に見られる JOL、いわゆる協和語の例を挙げた。 日清戦争後：東北方言に残った JOL。	東北方言の中多くの JOL が存在する。
盛・韓 (2006)	多数の言語の借用語を分析	東北地方周辺国々の言語は東北方言に齎した影響。	諸言語の借用語は東北方言の大事な一部であるが JOL の例は一語のみ。
宋 (2018)	中国内と国外の借用語を量的に比較	東北方言に流入した色々な言語からの借用語。	東北方言における、外国語起源よりも中国内の諸言語（モンゴル語、満洲語）多い

先行研究を概観すると、日中言語接触に関する研究は少なく、東北方言の JOL に関する研究も同様にあまりない。さらに、JOL の研究については、JOL と判定した根拠も明示されておらず、分析の余地がある。また、借用形式や意味論的特徴、起源意識と東北方言へ定着の度合いまで考察したものは管見の限りみつかっておらず、東北方言における JOL の全体像が把握できているとは言い難い。そこで本研究では、先行研究で JOL として取り上げられているものと新たに収集した単語を加えて再検証する。さらに、聞き取り調査のデータを分析することを通じて、中国東北部における JOL の全体像を把握するとともに、日本語がどのような影響を与えているかを明らかにしていく。

3.調査

3.1 データの収集

本節では、JOL をどのように収集したかについて概説する。

3.1.1 文献調査

本研究で扱う JOL は先行研究で取り上げられたものを出発点とする。しかし、それだけでは量的に限りがあったため、インターネット上の記事も参考にした（「你每天说的东北话很有可能是日语，你知道多少（筆者訳：あなたが毎日話している東北話は日本語かも、どのくらい知っている？」）。

これまでの日本語借用語研究で現地語の辞典がよく使われていたが、今回はそうした方法は使えなかった。例えば王（1958）と神崎（2016）それぞれ『新名詞詞典』と『新知識詞典』、『Marshallese-English Dictionary』から JOL を収集している。これらの辞書に共通するのは、辞典に起源が明記されているということである。つまり、「源：日」や「From Japan.」などの表記がなされているのである。例えば、中国標準語である「俱乐部 jùlèbù（クラブ）」の後ろには「源：日」が書いてある、マーシャル語の「Aikiu（配給）」の後ろは「From Japan.」と表記されている。これを手掛かりにして JOL を収集していた。しかし、中国語東北方言の辞典、詞典は数多く存在するが、日本語起源の表記がある辞書は管見の限り見当たらなかった。この理由として、文字体系が関係していると考えられる。日本語と中国語で違いはあるものの、漢字を使用している点が共通している。一方、英語、フランスなどの言語は、ラテン文字が使用されており、その違いは明白である。例えば、中国語標準語における借用語である「伊妹儿 yīmèir（email）」、「因特网 yīntèwǎng（internet）」のように記載することが容易である。それに対して、日本語は漢語もあり、起源の判断がつきにくい。図 3-1 は辞典の一例である。三つ目の単語「马葫芦 mǎhúlu（マンホール）」の情報はピンインと意味しかない。一緒に並んでいる単語から JOL として取り出せるヒントが見つかりにくい。そのため、辞書の見出し語に頼って、JOL かどうかを判断することができなかった。

【马粪包】 mǎ fèn bāo 马勃。 | 扎破脚，随手采个～，捏出一股灰来，往伤口一捺。

【马灌墩】 mǎ guàn jūn 兽医用的灌药器具。 | 牛犄角做个～。

【马葫芦】 mǎ hú lú 马路上的消火栓或下水井。

図 3-1 马、姜編 (1991)『东北方言辞典』の例

表 3-1 は単語を収集した文献をまとめたものである。

表 3-1:単語を収集した文献

先行研究	郭晓颖 (2012)「浅析东北方言中的日语词汇」
	周宇晴 (2015)「甲午战争后日语词汇对中国东北方言的影响」
	盛丽春・韩梅 (2006)「东北方言与地域文化的关系」
	宋艳欣 (2019)「基于语料库的东北方言名词来源，类型与文化蕴含调查」
	任常毅・王美祺 (2015)「从东北方言看日语的影响」
	吕赫阳 (2015)「东北话打哪儿来？」
ネット記事	吴京昂 (2018) 「你每天说的东北话很有可能是日语，你知道多少」インターネット記事
	方言吧 (2012) 「突然发现东北话一个口语词有可能是日语来源“舞咗”。」
	人文历史 (2018) 「东北方言中的日语」
	汽车精选 (2018) 「作为长春人，你知道“大回”“小回”由来吗？全国独有的驾驶语言」

3.1.2 面接調査

文献調査で単語を収集した以外に、2019年8月下旬に東北方言母語話者に面接調査を行ない、これらの文献で挙げられていない単語を集めた。2019年8月20日～9月2日にかけて調査を実施した。インフォーマントは遼寧省の鞍山市出身であり、世代別で言うと20代1人、40代2人、60代1人、70代1人合計5名のインフォーマントに協力を得て、面接調査を行なった。インフォーマントの5人の使用言語は東北方言であり、日本語学習歴がないため、教えてもらったJOLに関する情報は日本語としての知識の混同はないと考えられ

る。若年層から老年層にかけて、JOL を思い浮かべ、知っている単語を確認するという方法で、文献になかった単語をいくつか収集することができた。

3.2 収集した単語

既述のような、①先行研究からの収集、②インターネット記事、③東北方言母語話者への面接調査からの収集という方法をとった結果、全 80 語を収集することができた。この中から、さらに以下の基準に基づいてふるいにかけ、本研究で扱う JOL を選定した。

- a. 日本語起源である。
- b. 東北方言で使われる。
- c. 普通話で使われていない。

表 3-2 は条件を満たしていない 40 語で、表 3-3 は本研究で扱う条件を満たした 40 語の JOL となる。下記の節で説明していく。なお、JOL の見出し語はすべて、収集した文献の表記を採用した。

3.2.1 本研究で扱わない単語

上記の三つの採集方法で拾い集めた JOL80 語は果たして全て日本語起源なのであろうか。さらに、日本語起源であったとしても、中国語東北方言のみの使用か中国標準語でも用いられるのかということを検証する必要がある。ここでは表 3-2 に基づいて、なぜ日本語起源あるいは中国語東北方言のみの使用ではなかったことを述べていく。

表の見方を説明する。一番左の欄は扱わない単語の分類になる。次は番号、文献や東北話者が日本語だと判断する単語、発音は隣のピンイン欄で確認できる。そして、次の欄は、その単語の起源語である。大事なのは、「漢語コーパス、辞典での記載」の欄で、ここで単語がなぜ条件を満たしていないかという理由になる。表の中で字数の制限があるため、漢語コーパスには「古代漢語コーパス、現代漢語コーパス」が含まれている。また、辞典には「古代漢語辞典、満洲語辞典」が含まれている。一番右側の欄は単語の出所を示す。例えば、1 から 19 番の単語は条件の a に満たしていない単語である。1 番の「落花生」の発音は luòhuāshēng で、郭 (2012) ではこの単語を日本語の「落花生 (らっかせい)」が起源語だとしているが、隋唐時代の『全唐詩』ですでに出てきた。このように、他の単語の見方も同じである。

20~40 番は b、c 条件を満たしていない単語である。つまり、東北方言だけで使うわけではないので、本研究で扱わないことにした。「漢語コーパス、辞典での記載」欄ではいろいろな文献で使われている例文である。

表 3-2 : a、b、c 条件を満たしていない単語

	番号	東北方言	ピンイン	想定された 日本語起源語	漢語コーパス、 辞典等での記載	出所
a 条件を 満たさ ない	1	落花生	luòhuā shēng	落花生	《全唐诗》(隋唐) 「落花生芳春，孤月 皎清夜。」	郭(2012)
	2	投宿	tóusù	投宿	《楚辞》(春秋戦国) 「平明发兮苍梧，夕 <u>投宿</u> 兮石城。」	周(2015)
	3	舞咤	wǔzha	無茶	张牙舞爪	ネット記 事
	4	便当	biàndāng	便当	意味：便利、容易	任・王 (2015)
	5	人气	rénqì	人気	《鬼谷子》(春秋戦 国)「知 <u>人气</u> 盛衰，而 养其志气」	面接調査
	6	虎列拉	hǔlièlā	コレラ	英語 cholera の音訳語	任・王 (2015)
	7	点滴	diǎndī	点滴	《全唐诗》(隋唐) <u>点滴</u> 无时雨，荒凉满 地台。	任・王 (2015)
	8	配给	pèijǐ	配給	《宋书》(魏晋) 「分台见将，各以 <u>配 给</u> 」	任・王 (2015)
	9	放学	fàngxué	放学	《老乞大》(1271) 「 <u>放学</u> ，到家里吃饭 罢」	任・王 (2015)
	10	郵便	yóubiàn	郵便	《东坡文集》(宋) 「郵便问人羞，羞人 问 <u>便邮</u> 。」	郭(2012)
	11	町	tīng	町	《诗经》(周) 「 <u>町</u> 睡鹿场，熠耀宵 行。」	郭(2012)
	12	番地	fāndì	番地	《元史》(元明) 「大概河源东北流， 所历皆西 <u>番地</u> 」	郭(2012)

a 条件を満たさない	13	厚生	hòushēng	厚生	《尚书》(周) 「正德、利用、 <u>厚生</u> 、惟和。」	郭(2012)
	14	表題	biǎotí	表題	《晋书》(隋唐) 「先立 <u>表題</u> ，经年无主，然后乃作。」	郭(2012)
	15	满员	mǎnyuǎn	満員	《论衡》(汉) 「其置文吏也，备数 <u>满员</u> ，足以辅己志。」	郭(2012)
	16	水准	shuǐzhǔn	水準	《元史》(元明) 「设 <u>水准</u> 绳墨植表而以引度之」	郭(2012)
	17	生徒	shēngtú	生徒	《抱朴子》(魏晋) 「及荣门生 <u>生徒</u> 数百人」	郭(2012)
	18	刀鱼	dāoyú	太刀魚	《史记》(汉) 「饮而不食， <u>刀鱼</u> 也。」	面接調査
	19	行李	xínglǐ	行李	《左传》(春秋戦国) 「 <u>行李</u> 告于寡君，而即安于楚。」	面接調査
b と c 条件を満たさない	20	瞎掰	xiābāi	喋る	徐德魁(1991)《生财之道》「其实 <u>瞎掰</u> ，都是他老婆刚给他的。」	任・王(2015)
	21	狗尾巴草	gǒuwěibācǎo	エノコログサ	张欣之(1980)《孙悟空的遭遇》「他见过不少小麦和稻谷，长得象 <u>狗尾巴草</u> 似的」	任・王(2015)
	22	榻榻米	tàtànmǐ	畳	吕奇(1986)《扶桑人剪影》「她跪在干净的 <u>榻榻米</u> 上向我们每个人鞠躬，微微笑着、轻轻言语。」	宋(2018)

b と c 条件を満たさない	23	打牙祭	dǎyǎjì	オヤツ	蔡维才 (1975) 《疾风》「中午打牙祭, 队部正等着烧柴做饭」	周(2015)
	24	幼稚园	yòuzhìyuán	幼稚園	李相 (1935) 《训育论》「就是幼稚园和小学的教师」	周(2015)
	25	撒由那拉	sǎyōunālā	さようなら	徐志摩 (1925) 《志摩的诗》「那一声珍重里有蜜甜的忧愁— <u>沙扬娜拉</u> 」	面接調査
	26	可尔必思	kěrbìsī	カルピス	商品名	面接調査
	27	八嘎牙路	bāgāyálù	馬鹿野郎	抗日ドラマ	面接調査
	28	欧巴桑	ōubāsāng	おばさん	台湾から流入	面接調査
	29	出勤	chūqín	出勤	中国人民大学工业经济 (1960) 《北京工业史料》「整风中各矿整顿了劳动纪律, 提高了出勤率」	面接調査
	30	撈把儿	lōupár	驢馬	《漢語大辭典》(1981)「把地撈把撈把」	ネット記事
	31	下野	xià yě	下野	王树元 (1963) 《杜鹃山》「他是下野军阀, 地主土匪, 找他干什么?」	周(2015)
	32	赤裸裸	chìlǚlǚ	赤裸々	薛脩 (1934) 《还乡日记》「把一对赤裸裸的野男女捉来丢在雪地里,」	周(2015)
	33	混纺	hǔnfǎng	混紡	山东水产学校 (1979) 《海藻养殖》「维尼纶和聚乙烯混纺的网帘为例」	周(2015)
	34	烧结	shāojié	燒結	周传典 (1953) 《我在鞍钢三年》「即烧结矿的使用和低矽	周(2015)

b と c 条 件 を 満 た さ な い					铁的冶炼问题。」	
	35	选矿	xuǎnkàng ng	選鉱	周传典(1953) 《我在鞍钢三年》「 <u>选矿</u> 方面决定了制造价 廉的烧结矿」	周(2015)
	36	苦力	kǔlì	クーリ	徐盈 (1936) 《内陆沙漠》「大批的 <u>苦力</u> 在穷人堆里抢夺 饭碗,」	周(2015)
	37	竖井	shùjǐng	縦坑	丁曼 (1957)《喀尔巴 阡山油田见闻》「我们 从 245 公尺深的一个 <u>竖井</u> 中坐电梯下去」	任・王 (2015)
	38	瓦斯	wǎsī	ガス	冉辛 (1937)《在百灵 庙》「他们领到了一些 <u>毒瓦斯</u> 弹」	周(2015)
	39	留级	liúji	留年	杨秀峰 (1960)《教育 十年》「多名中小學生 连续 <u>留级</u> 」	周(2015)
40	大扫除	dàsǎochú	大掃除	徐中玉 (1935)《小学 教师》先一个全校的 <u>大扫除</u> 」	面接調査	

ここでは、一部の例を取り上げ説明していく。

郭 (2012) の論文では「落花生 luòhuāshēng」という単語は日本語からの借形語であると述べている。つまり、JOL として扱っている。この中国語の発音は“luòhuāshēng”である。意味は同じく、食べ物の「落花生」のことを指す。これを『新明解語源辞典』では「江戸時代前期 (1603~1700 年) に中国を経て日本へ渡来した。」と記述している。さらに唐の詩人張説の『連坐 liánzuò』という詩で「落花生芳春、孤月皎清夜」と詠まれている。つまり、唐の時代 (618~907 年) にすでに中国語で「落花生」という単語が使われていることがわかった。すなわち、郭 (2012)、周 (2015) が JOL として扱っているのが間違いだと考えられ、中国語起源であるといえるだろう。

次は「投宿 tóusù」という単語である。周 (2015) で日本語由来であると述べている。しかし、『漢語大詞典』に記載されている「投宿 tóusù」という単語は、漢の時代にすでに使われている例が挙げられている。つまり、これも古代中国語であり、日本語起源ではないことがわかるだろう。

次は「舞咤 wǔzha」をみていく。意味は「言行が大袈裟」である。インターネット上の記

事「方言吧.突然发现东北话一个口语词有可能是日语来源“舞咤”。」には、この単語が日本語の「無茶」が起源と指摘している。しかし、「舞咤 wǔzha」は「张牙舞爪 zhāngyáwǔzhǎo、舞爪张牙 wǔzhǎozhāngyá」という単語から連想してつくられた造語の可能性が高い。なぜなら、「张牙舞爪」は「牙をむき出し、爪を振るう、凶暴さをむき出しにしてたけり狂うさま」という意味で、意味合いも近い。さらに、最後の二文字「舞爪」は“wǔzhǎo”と発音し、「舞咤 wǔzha」の発音にも似ている。ところが「無茶」の発音こそ発音が近いが、意味的に考えれば、「张牙舞爪」を由来とするほうが妥当であろう。したがって、日本語の「無茶」に由来する可能性が低く、JOL ではないと考える。

次の単語「便当 biàndāng」は中国中国語東北方言ネイティブに尋ねて、JOL と答えた語である。回答者のネイティブは「弁当」の意味として使っているという。『漢語大詞典』には「便利、容易」と記載されている。つまり、日本語の「弁当」という意味拡大をして使われている。しかし、北京語母語話者 3 人に「便当は弁当という意味で使うか」と尋ねたところ 3 人とも使用すると答えた。よって、今回の JOL リストから除外し、研究対象としなかった。

3.2.2 本研究で扱う JOL

この節では、a、b、c 条件を満たし、本研究で扱う JOL の 40 個の単語を示す（表 3-3）。なお、文責は次章から行なっていく。

表 3-3：本研究で扱う JOL

番号	東北方言	ピンイン	起源語	出所
1	味素	wèisù	味の素	面接調査
2	便所	biànsuǒ	便所	郭(2012)
3	好好爷	hǎohǎoyé	好々爺	任・王(2015)
4	社宅	shèzhái	社宅	任・王(2015)
5	放送局	fàngsòng jú	放送局	郭(2012)
6	出張	chūzhāng	出張	郭(2012)
7	大回	dàhuí	大廻	ネット記事
8	小回	xiǎohuí	小廻	ネット記事
9	间食	jiānshí	間食	面接調査
10	大手子	dàshǒuzi	大手	面接調査
11	主催	zhǔcāi	主催	周(2015)
12	勤劳奉仕	qínláofèngshì	勤労奉仕	周(2015)
13	急行	jíxíng	急行	任・王(2015)
14	急行券	jíxíngquàn	急行券	任・王(2015)
15	点眼	diǎnyǎn	点眼	任・王(2015)

16	即卖场	jìmàichǎng	即売	面接調査
17	出荷	chūhé	出荷	周(2015)
18	马葫芦	mǎhúlu	マンホール	宋(2018)
19	咔细	kǎxi	菓子	周(2015)
20	古鲁码	gǔlumǎ	車	周(2015)
21	小轱辘码子	xiǎogúlumǎzi	車	面接調査
22	嘎达板儿	gādábǎnr	下駄	任・王(2015)
23	晚霞子	wǎnxiázi	ワイシャツ	周(2015)
24	嘎儿码儿	gǎrmǎr	がま口	ネット記事
25	咪咪噶	mīmīgǎ	ミミガ	面接調査
26	竞杠锤	jìnggǎngchǔi	じゃんけん	面接調査
27	打八扣	dǎbākòu	タバコ	ネット記事
28	狗宝	gǒubǎo	ゴボウ	面接調査
29	嘎个拉斯	gāgèlāsī	涸らす	ネット記事
30	博役	bóyì	ボーイ	盛・韓(2006)
31	挖弄	wǎnong	賄賂	面接調査
32	汗褌子	hàntāzi	肌着	ネット記事
33	米达	mǐdá	メーター	ネット記事
34	米西	mǐxī	めし	面接調査
35	抠搜	kōusōu	こそこそ	呂(2015)
36	扣次扣次	kōucikōuci	コツコツ	面接調査
37	轱辘轱辘	gúlōugúlōu	ゴロゴロ	面接調査
38	嘎呀嘎呀	gāyāgāyā	ガヤガヤ	ネット記事
39	无可无可	wūkewūke	ウキウキ	ネット記事
40	杠杠的	gánggángde	ガンガン	ネット記事

3.3 オンライン形式の聞き取り調査

3.3.1 調査概要

筆者は2020年5月上旬、昨今の新型コロナウイルス感染症という状況に鑑み、WeChatを用いて遠隔で、オンライン形式の聞き取り調査を行った。インフォーマントは中国東北地方出身者（黒竜江省、吉林省、遼寧省）である。20代から50代の日本語の学習経験がない30人と日本語の学習経験がある18人の計48人を調査対象とした。なお、日本語学習歴のある人は全員N1取得者である。

調査の流れは、選定した JOL の調査票を作成し送付、WeChat で音声通話を録音しながら、一つずつ JOL について質問した。調査項目は JOL の使用の有無、語形、発音、意味、起源意識、使用例の六つである。なお、一人ひとりの調査時間は平均 45 分である。

3.3.2 調査項目ごとの実施方法

<使用の有無>

質問：

「以下単語在你的日常生活中有在使用或听过吗？请从下面 a~d 四个选项中选出合适的一项。」

- a：在东北话中使用。
- b：知道单词的意思，在东北话里听过但是自己在不会使用。
- c：在东北话里听过，但是对单词的意思不是很明确。
- d：不知道这个单词

日本語訳：

「次の単語はあなたの普段の生活で、使用したり聞いたりしますか。以下の a~d の中で、最も適当なものを選択してください。」

- a：自分が東北方言を話す時に使う
- b：単語の意味がわかるが、東北方言での会話で自分では使わない
- c：意味ははっきりしないが、東北方言での会話で聞いたことがある
- d：この単語を聞いたことがない

<語形>

インフォーマントに WeChat で表記を入力してもらおう。携帯での漢字入力が苦手な人は、いくつかの候補を提示してあげ、インフォーマントの表記が出るまで確認していく。

<発音>

インフォーマントが発音してもらい、ピンインと四声を確認する。

<意味>

単語の使用場面や文脈ありで単語の意味を確認する。

<起源意識>

質問：

「你认为以下单词的来源是哪种语言？」

- a：中文
- b：英語
- c：日語
- d：満語
- e：韓国語
- f：俄語
- g：其他語言

日本語訳：

「次の単語はあなたがどの言語に由来すると思いますか？」

- a：中国語
- b：英語
- c：日本語
- d：満洲語
- e：韓国語
- f：ロシア語
- g：他の言語

<使用例>

文脈付きの例文を作ってもらおう。

上記のような実施方法で六つの調査項目を確認した。インフォーマントが回答した後、筆者が気になった点については、追加して質問した。

4.JOL の借用形式

JOL の借用形式に着目すると、借形語と音訳語に分けられる。本章では、JOL のそれぞれの借用形式について述べていく。

4.1 借形語

本研究で扱う JOL、40 語のうち 17 語が借形語であった（表 4-1）。

借形語とは「日本語から借用する時、漢字をそのまま借用するもの」である。読み方は中国語読みをする。これは日本語の新字体を簡体字に変換するのが一般的である（出張→出张 chūzhāng）。そして、漢字をそのまま借用しているため、東北方言話者にとって「外来」と

いう意識が弱いということが特徴として挙げられる。印欧語の外来語と比べて親しみがあるのも JOL の特徴である。

表 4-1：借形語

分類	番号	東北方言	ピンイン	起源語
借形語	1	味素	wèisù	味の素
	2	便所	biànsuǒ	便所
	3	好好爷	hǎohǎoyé	好々爺
	4	社宅	shèzhái	社宅
	5	放送局	fāngsòng jú	放送局
	6	出張	chūzhāng	出張
	7	大回	dàhuí	大廻
	8	小回	xiǎohuí	小廻
	9	间食	jiānshí	間食
	10	大手子	dàshǒuzi	大手
	11	主催	zhǔcāi	主催
	12	勤劳奉仕	qínláofèngshì	勤劳奉仕
	13	急行	jíxíng	急行
	14	急行券	jíxíngquàn	急行券
	15	点眼	diǎnyǎn	点眼
	16	即卖场	jìmàichǎng	即売
	17	出荷	chūhé	出荷

4.2 音訳語

次は、音訳語を取り上げる。40 語のうち 23 語が音訳語である。音訳語とは「日本語の発音を東北方言の音韻に置き換え、意味に関係なく漢字で表したもの（ミミガ→咪咪噶 mīmīgǎ）」である。日本語は、一つの漢字で読みが複数あるというのが普通である。一方、中国語は、漢字の読みが一つしかない代わりに、同じ読み方をする漢字が複数ある。例えば、zǐ と発音する漢字は“子、紫、梓、仔、籽”などがある。そのため、日本語の音を中国語の漢字で書き表した音訳語は、個人によって表記が異なる場合があるのである。以下では、表記の揺れが見られる JOL と表記が安定した JOL の例を取り上げ、その特徴を確認する。

表 4-2：音訳語

分類	番号	東北方言	表記の揺れ	ピンイン	起源語
音 訳 語	1	马葫芦	なし	mǎhúlu	マンホール
	2	咔细	咖细、卡细	kǎxi	菓子
	3	古鲁码	轱辘码	gūlumǎ	車
	4	小轱辘码子	なし	xiǎogūlumǎzi	車
	5	嘎达板儿	嘎哒板儿	gādábǎnr	下駄
	6	晚霞子	なし	wǎnxiázi	ワイシャツ
	7	嘎儿码儿	噶尔马	gǎrmǎr	がま口
	8	咪咪噶	咪咪嘎	mīmīgǎ	ミミガ
	9	竞杠锤	なし	jìnggǎngchǔi	じゃんけん
	10	打八扣	搭巴口儿	dǎbākòu	タバコ
	11	狗宝	なし	gǒubǎo	ゴボウ
	12	嘎个拉斯	噶格拉斯	gāgèlāsī	涸らす
	13	博役	なし	bóyì	ボーイ
	14	挖弄	瓦弄	wǎnong	賄賂
	15	汉褙子	なし	hàntāzi	肌着
	16	米达	なし	mǐdá	メーター
	17	米西	咪西	mīxī	めし
	18	抠搜	抠搜抠搜	kōusōu	こそこそ
	19	扣次扣次	抠次抠次	kōucikōuci	コツコツ
	20	轱辘轱辘	骨喽骨喽	gūlōugūlōu	ゴロゴロ
	21	嘎呀嘎呀	なし	gāyāgāyā	ガヤガヤ
	22	无可无可	なし	wúkewúke	ウキウキ
	23	杠杠的	刚刚的	gánggángde	ガンガン

<8.咪咪噶 mīmīgǎ>

「咪咪噶 mīmīgǎ」は日本語の「ミミガー」に由来する。インフォーマントの回答では二つの表記が見られた。それぞれは「咪咪噶、咪咪嘎」である。「ミミ」の表記は同じだが、「ガー」にあたる漢字が“噶 gǎ”と“嘎 gǎ”でゆれがある。意味は「豚の耳」と「豚の耳で作った料理」を指し、意味の変化は起きていない。

<10.打八扣 dǎbākòu>

「打八扣 dǎbākòu」は日本語の「タバコ」が起源語である。これは「タバコの火を分け合うこと」という意味で、意味の変化が起きている（意味の変化に関しては第5章で詳しく説

明する)。表記は「打八扣」で、この場合は単語の意味とは関係ない、ただの当て字である。しかしこれ以外に、5人のインフォーマントが単なる当て字ではない「搭巴口儿 dābākǒur」という表記を答えている。興味深いことに、この表記は漢字の意味に基づいて、それぞれ選ばれているのである。「搭巴 dābā」は口または歯で軽く挟んで支えるという意味である。そして、「口」は文字通り口の意味である。さらに「儿 er」に付けているが、語尾に「儿 er」をつけて児化するの北京語、東北官話、膠遼官話などの北方方言の話し言葉で頻繁に使用される発音表現である。このように、意味と無関係の当て字より、意味に関係ある漢字をあてることで、外来語っぽさを軽減させ、中国語に近づけようという意識が読み取れる。

なお、調査では“搭巴口儿”以外に、1人が「搭把火儿 dābahuǒr」と答えた。「搭把火儿」の「火 huǒ」という音は子音と四声異なるが、「扣 kòu」および「口 kǒu」と音が近いため異なっても許容され、また、「タバコの火を分け合うこと」という意味に寄せるために、用いられていると考えられる。

<6.晚霞子 wǎnxiázi>

「晚霞子」は日本語の「ワイシャツ」に由来し、wǎnxiázi と発音する。「咪咪嚙 mīmīgǎ (ミミガー)」、「打八扣 dābākòu (タバコ)」とは異なり、インフォーマントに表記のゆれがみられなかった。したがって、現在は表記が安定しているといえるだろう。なお「起源意識 (第6章)」でもう一度確認するが、「晚霞子 wǎnxiázi」を日本語起源だと答える人はいたが、英語起源と答えた人はいなかった。これは日本語の「ワイシャツ」が和製英語であることが関係している可能性があるだろう。なお、Tシャツも中国語で借用されているが、これは「T恤 tìxù」と表記・発音する。これは音声面をみると、日本語を経由せずに英語から直接借用していることがわかる。筆者の内省でも、これは英語起源だという意識がある。

<11.狗宝 gǒubǎo>

「狗宝 gǒubǎo」という JOL は日本語の「ごぼう」に由来している。表記の揺れが見られなかった。意味は「桔梗で作った漬物」である (図 4-1)。戦時期、東北地方にはごぼうがなく、ゴボウに似た食感の桔梗で作った漬物に対して、ゴボウと呼んでいたのがそのまま残っていると考えられる。



図 4-1：狗宝儿

4.3 まとめ

本章では、JOL の借用形式に注目し、40 語の JOL を借形語と音訳語に大別して分析した。なお、借形語は 17 語あり、音訳語は 23 語である。

借形語は日本語の単語を中国語読みするため、表記のゆれは当然のことながら見られなかった。しかし、音訳語では表記のゆれがみられるものもあった。例を挙げれば、「咪咪噶 mīmīgǎ」は揺れがあり、「晚霞子 wǎnxiázi」はゆれがみられなかった。特に、「晚霞子 wǎnxiázi」について知っていると言ったのは 10 人もいたにも拘らず、全員が同じ漢字を使用していたというのは興味深い。これは東北方言において、ある程度安定した表記もしくは一般的とされる表記があることばになっているからといえるだろう。一方で、ゆれのあった「咪咪噶 mīmīgǎ」は、知っていると言った者も 3 人であり、知名度も低いことから、東北方言において一般的な表記というのはまだないと考えられる。

今回の 40 語の JOL は、借形語と音訳語に二分類できた。しかし、現代中国語における外来語は借用形式によって大きく四つに分類できる (秀 2014)。借形語と音訳語に加え、意識語と混訳語という 4 つである。意識語は呂・駱(2015)で言われる翻訳借用(loan-translation)やなぞり(calque)と同じものである。例えば、“green food”から借用された「绿色食物 lǜsèshíwù」がある。「緑+食べ物」のように単語ごとに翻訳し、中国語に訳して借用した単語である。もう一つは混訳語である。混訳語は音訳された要素と翻訳された要素が合わさった単語である。例を挙げると、「迷你裙 mǐnìqún」がある。これは「mini-skirt」を起源としている。前半部分の「迷你」は「mini」を音訳しており、後部の「裙」は「skirt」を翻訳している。つまり、前半部分が音訳、後半部分が翻訳という語構成の借用語なのである。

今回収集した JOL から意識語と混訳語が見られなかった理由として、文字体系が関係していると考えられる。日本語には漢字があり、中国語では借形語として取り入れることがで

きる。一方、漢字のない言語では借用する際に借形語として借用することはできない。裏を返せば、日本語で漢字にある概念であれば、そのまま借用すればいいため、意識語や混訳語として借用する必要はないということである。また、漢字で表されないことばを借用する場合、音訳すれば十分である。特に借用することによって新しい概念を取り入れる場合は、そもそも翻訳することができない。このような理由から、日本語を起源語とする場合は、借形語もしくは音訳語として借用され、意識語や混訳語としては借用されないと考えられる。

5.JOL の意味範囲上の変化

借用語は取り込まれるプロセスで、起源語から意味の変化を起こすことがある。本研究では意味変化を 3 種類に分ける。1 つ目意味範囲が起源語に比べて狭くなった「意味縮小」(semantic contraction) である。2 つ目は意味範囲が大きくなった「意味拡張」(semantic expansion) である。3 つ目は意味範囲がよりずれている「意味推移」(semantic drift) である。本研究で扱う 40 語のうち、17 語は意味変化が見られた (表 5-1)。そのうち。縮小が見られたのは 5 語、拡張は 2 語、推移は 10 語である。本章では、東北方言に取り込まれた結果、意味変化がみられた JOL を取り上げ詳述する。

表 5-1：本研究で扱った JOL の意味変化

番号	東北方言	ピンイン	起源語	意味変化の種類	意味
1	味素	wèisù	味の素	なし	
2	便所	biànsuǒ	便所	なし	
3	好好爷	hǎohǎoyé	好々爺	なし	
4	社宅	shèzhái	社宅	なし	
5	放送局	fàngsòngjú	放送局	拡張	テレビ放送を行う事業体、テレビ番組
6	出張	chūzhāng	出張	なし	
7	大回	dàhuí	大廻	推移	左折 (運転言葉)
8	小回	xiǎohuí	小廻	推移	右折 (運転言葉)
9	間食	jiānshí	間食	縮小	授業と授業の間にもものを食べる
10	大手子	dàshǒuzi	大手	推移	ある領域における優れる人
11	主催	zhǔcāi	主催	なし	
12	勤劳奉仕	qínláofèngshì	勤劳奉仕	なし	
13	急行	jíxíng	急行	なし	
14	急行券	jíxíngquàn	急行券	なし	

15	点眼	diǎnyǎn	点眼	なし	
16	即卖场	jìmàichǎng	即売	なし	
17	出荷	chūhé	出荷	なし	
18	马葫芦	mǎhúlu	マンホール	なし	
19	味细	kǎixi	菓子	縮小	東北地方に特有な甘い菓子
20	古鲁码	gǔlumǎ	車	推移	車輪
21	小轱辘码子	xiǎogúlumǎzi	車	推移	石炭などを運送する軌道車
22	嘎达板儿	gādábǎnr	下駄	推移	ビーチサンダル
23	晚霞子	wǎnxiázi	ワイシャツ	縮小	白いシャツ
24	嘎儿码儿	gǎrmǎr	がま口	なし	
25	咪咪噶	mīmīgǎ	ミミガ	なし	
26	竞杠锤	jìnggǎngchǔi	じゃんけん	なし	
27	打八扣	dǎbākòu	タバコ	推移	タバコの火を分け合うこと
28	狗宝	gǒubǎo	ゴボウ	推移	桔梗で作った漬物
29	嘎个拉斯	gāgèlāsī	涸らす	なし	
30	博役	bóyì	ボーイ	なし	
31	挖弄	wǎnong	賄賂	なし	
32	汉褌子	hàntāzi	肌着	縮小	男性が着るタンクトップ
33	米达	mǐdá	メーター	なし	
34	米西	mǐxī	めし	なし	
35	抠搜	kōusōu	こそこそ	拡張	人に隠れて密かにする様子、内向的な人、気前が良くなし
36	扣次扣次	kōucìkōuci	コツコツ	推移	何かをやるのが遅い
37	轱辘轱辘	gúlōugúlōu	ゴロゴロ	縮小	丸いもの、小さいものなど軽快に転がる様子
38	嘎呀嘎呀	gāyāgāyā	ガヤガヤ	なし	
39	无可无可	wúkewúke	ウキウキ	なし	
40	杠杠的	gánggángde	ガンガン	推移	物事あるいは人が非常にいい

5.1 意味縮小

意味変化が見られる単語のうち、意味縮小の JOL は 5 語であった。以下でそれを考察する。

<9. 间食 jiānshí>

日本語の「間食」に由来する JOL「間食 jiānshí」である。日本語での意味は「食事と食事

の間にものを食べること」であるが、中国語東北方言の「間食 jiānshí」は「小学校までの授業と授業の間にものを食べること」という意味である。食事と食事の間ではなく、授業と授業の間にしか使われないという意味縮小が起こっている。

<19. 咔细 kǎxi>

次は「咔细 kǎxi」である。これは日本語の「菓子」が起源語と考えられる語である。「咔细 kǎxi」の意味は「東北地方に特有な甘い菓子のこと」であるため、やはり日本語の「菓子」が意味縮小したものとするのが妥当であろう。日本語のような総称という扱いではなく、特定の食べ物を指す。

<23. 晚霞子 wǎnxiázi>

「晚霞子 wǎnxiázi」は日本語の「ワイシャツ」に由来する。東北方言では「白いシャツ」という意味である。日本語ではワイシャツが何色でもワイシャツと言えるが、東北方言では白色のものに限定されている。つまり、日本語の起源語より意味範囲が縮小している。

<32. 汉褌子 hàn tāzi>

「肌着」に由来する 32 番の「汉褌子 hàn tāzi」は東北方言ではタンクトップの意味である。これは、男の人が着るタンクトップだけを指す。日本語のタンクトップは男女問わず着るものに使われるため、東北方言では意味範囲が狭くなっていると言える。そのため、これは意味縮小に分類できる。

<37. 轱喽轱喽 gúlougúlou>

日本語の「コロコロ」に由来する音訳語である。インフォーマントからは「轱喽轱喽、轱喽轱喽、轱喽轱喽、咕喽咕喽(いずれも読みは gúlougúlou)」という四つの語形が得られた。意味は「丸いもの、小さいものなど軽快に転がる様子」という意味である。『日本国語大辞典』によれば、「コロコロ」は日本語において「丸いものが転がる様子」「特に子供などの丸々と愛らしく太っているさま」など 7 つの意味がある。しかし、JOL では転がる様子しかないと、意味範囲が縮小している。

5.2 意味拡張

意味縮小の反対に意味範囲が広がったものもある。ここではその意味拡張した 2 語を確認する。

<5. 放送局 fāngsòngjú>

日本語の「放送局」に由来する JOL である。意味は「テレビ放送を行う事業体」である。さらに、日本語学習経験のある人の中に 2 人、「放送局 fāngsòngjú」が「テレビ番組」という意味であると答えた人がいた。つまり、意味拡張が起こっているということである。なお、

「放送局 fāngsòngjú」を「テレビ番組」と答えたインフォーマントは「テレビ番組」の意味しかないとも述べていた。

これに関連して、「日本語を習う前に、「放送局 fāngsòngjú」という単語は普段の東北方言での会話の中で使うか？」という質問を日本語学習経験のある人に追加で行なった。彼らは「ずっと使っている。」と答えた。このことに鑑みれば、東北方言母語話者は日本語を学習する際に、母語の干渉を受け、意味の混乱を生じる可能性があることも示唆されるだろう。

<35. 扠搜 kōusōu>

「扠搜 kōusōu」の起源語は日本語の「こそこそ」である。調査では三つの語形が見られた。省略形の“扠搜”のほかに、「扠搜扠搜 kōusōukōusōu」と音位転換した「扠扠搜搜 kōukōusōusōu」というパターンである。なお、異なる語形でも、意味は変わらず、三つの意味がある。一つ目は起源語の意味と同じ「人に隠れて密かにする様子」である。もう一つは「内向的な人」という意味である。そして、最後の一つが「気前が良くない」ことで、金銭面で出し惜しみをすることを指す。1つ目は日本語と完全に一致しており、2つ目もわからなくもないものであるが、3つ目の意味は完全に日本語にはない。したがって、起源語より意味範囲が拡張しているといえる JOL である。

5.3 意味推移

本節では意味範囲がずれた意味変化が起きた 10 語の JOL を取り上げて概説する。

<7. 大回 dàhúí>と<8. 小回 xiǎohǔi>

「大回」は「dàhúí」と発音する。日本語の「大廻り」という単語に由来し、東北方言では運転用語として左折を「大回」、右折を「小回」と言う。「満洲国時期」において、道路は日本式の左側通行であった。当時はこのような右折を「大回」、左折を「小回」といっていた。しかし、戦後に右側通行となり、「大回」は左折、「小回」は右折となり、JOL として残った。図 5-1 は満洲国時期の道路にある指示板である。写真中央にある指示板には、左に「左小廻」で、右に「右大廻」と書いている。



図 5-1：満洲国時代に道路にある指示板

<10. 大手子 dàshǒuzi>

東北方言の「大手子 dàshǒuzi」は日本語の「大手」に由来する借形語である。「大手 dàshǒu」の語尾に「子 zi」を加え、新たな単語として借用されている。中国語において語尾に「子」を付ける現象が多く見られるが、これにより名詞という品詞をより強調することからである。そのため、本調査ではみられなかったが、筆者の周囲の東北方言話者は「子 zi」を付けず「大手 dàshǒu」だけで使う人もいる。意味は「ある領域における優れる人」という意味である。日本語では規模の大きな会社のことを指すが、東北方言では人のことでしか使うことができない。つまり、起源語から意味範囲が推移している。「他玩游戏是个大手子 (彼はゲームがとても上手い人だ。)", "听说你做饭是个大手 (あなたは料理を作るのがとても上手な人だと聞きました)" というように使用される。

<20. 古鲁码 gúlumǎ>

「古鲁码 gúlumǎ」は「車」の音訳語である。文献では「古鲁码 gúlumǎ」という語形が見つかったが、母語話者への調査では「轱辘码 gúlumǎ」という語形の回答があった。「古鲁码、轱辘码 gúlumǎ」は車輪の意味で、意味推移が起きている。車から車輪の意味に変化しているのは、「轱辘码 gúlumǎ」の前半部分「轱辘」が中国語の「車輪」の意味である体と考えられる。母語話者が「古鲁码 gúlumǎ」という語形を使っていないことからこの意味変化が起きた要因と考えられる。これについて、あてられた表記によって意味に影響を与えるのか、東北地方内での地域差なのかは今後検討する余地があるだろう。

<21. 小轱辘码子 xiǎogúlumǎzi>

この単語は「古魯碼 gúlumǎ」と同じ起源語「車」である。旧満洲では国の経営の中核として南満州鉄道株式会社が存在していた。鉄道会社が国の中心であったため、鉄道用語が東北方言に浸透したと考えられる。インフォーマントの中の黒竜江省出身者は「小轆轤碼子 xiǎogúlumǎzi」を「石炭などを運送する軌道車」のことを指すと述べていた。姜・馬編の『東北方言詞典』でも同じような意味を記載している。この軌道車は動力車ではなく、人が足で踏んで進めるものである。先の黒竜江省出身者は子供の時よく見かけたが、今はあまり見かけなくなったということを教えてくれた。図 5-2 はこのインフォーマントが例示してくれた映画『少帥』に見られる「小轆轤碼子 xiǎogúlumǎzi」である。ただし、映画内では「xiǎogúlumǎzi」ということばは出てこない。



図 5-2：石炭などを運送する軌道車

<22.嘎达板儿 gādābǎnr>

「嘎达板儿 gādābǎnr」という JOL は意味推移が起きている。日本語の「下駄」に由来するが、意味は「ビーチサンダル」なのである。前部の「嘎达」(gādā) は「下駄」から借用されている。さらに、後部の「板儿 bǎnr」は「ビーチサンダルのアウトソール」の意味である。下駄から由来した JOL であるが、「板儿 bǎnr」を付けることによって、意味推移が起こったと考えられる。

<27.打八扣 dǎbākòu>

「打八扣 dǎbākòu」¹は日本語の「タバコ」が起源語である。これは「タバコの火を分け合うこと」という意味である。日本語にはこの意味はないため、意味推移が起きているといえる。前章で少し触れたように、文献では「打八扣 dǎbākòu」として記載があったが、実際に使う母語話者は漢字の意味に基づいて「搭巴口儿 dābākǒur、搭把¹火儿 dābāhuǒr」を使用している。ただの当て字よりもより意味に寄せて、口または歯で軽く挟んで支えるという

¹ 「搭巴 dābā、搭把 dābā」：口または歯で軽く挟んで支えること。

意味の“搭巴”、文字通り口の意味の“口”、語尾に“儿 er”をつけて児化という文字が選択されている。また、“火 huǒ”も火の意味である。

このように、ただの当て字ではなく「タバコの火を分け合うこと」という意味に寄せるために、用いられていると考えられる。

<28.狗宝 gǒubǎo>

「狗宝儿 gǒubǎor」は「ごぼう」に由来している。意味は「桔梗で作った漬物」である。意味範囲が起源語よりずれているため意味推移に分類できる。

<36.扣次扣次 kōucikōuci>

「扣次扣次 kōucikōuci」は日本語「コツコツ」の音訳語である。当て字のゆれが見られ、「抠次抠次 kōucikōuci」という語形もある。日本語における「コツコツ」は「地道に諦めず少しずつ物事を進める様子」のようなポジティブなイメージである。この意味の他に東北方言においては「何かをやるのが遅い」というネガティブなイメージもある。例えば、「他不管做什么都扣次扣次的，急死个人。(彼は何をやっても遅くて、本当に焦っちゃう。)」のように使える。「物事を少しずつ進める様子」は共通しているが、それに対する評価が日本語においてはポジティブなもの、東北方言においてはポジティブなものに加えネガティブな意味をもつものになっている。

<40.杠杠的 gánggángde>

他に、意味推移の例として「杠杠的 gánggángde」も挙げられる。これは日本語の「ガンガン」に由来する。日本語では「音や声が大きく響く様。」「頭の中で大きな音が響くように、ひどく痛む様。」「勢いが盛んで激しい様。」の三つの意味である。一方、東北方言では「物事あるいは人が非常に良い」という意味である。つまり、物事、人に対して使われ、強調した褒め言葉の意味合いがある。したがって、意味推移の例として考えられる。

5.4 まとめ

本章では、意味変化が起きた JOL を取り上げて考察を行った。40 語のうちに 17 語で意味変化が見られた。借用語における意味変化には、意味範囲が狭くなる意味縮小、意味範囲が広がる意味拡張、意味範囲がずれる意味推移がある。本研究で扱った JOL では、意味縮小した JOL が 5 語、意味拡張した JOL が 3 語、意味推移が見られた JOL が 9 語であった。一見すると意味変化している語は多くないと感じるかもしれない。しかし、今村・ダニエル (2020) で取り上げた旧南洋群島の各言語における意味変化している JOL のうち、カロリン語は 16%、チャモロ語は 16%、カピングマランギ語は 30%、コスラエ語は 12%、割合が一番大きかったマシャル語 39%のことを考えると、中国語東北方言における意味変

化している JOL は 43% でかなり多いと言えるだろう。意味変化が起こったもののうち、地域や世代差により意味の違いが見られるかを継続的な研究課題としたい。

6. 東北方言母語話者が JOL への起源意識

本章では、中国東北地方出身のインフォーマントが東北方言における各 JOL に対してどういう言語起源意識を抱いていたかを明らかにして分析する。JOL の借用形式や日本語学習経験の有無によって、インフォーマントにどのような影響や傾向を与えていたかを述べていく。

6.1 調査概要

インフォーマントが JOL を知らなければ、その単語に対して意識を聞いても意味がないため、以下の質問をして、知っているかどうかを確認した。

質問：

「以下単語在你的日常生活中有在使用或听过吗？请从下面 a~d 四个选项中选出合适的一项。」

- a：在东北话中使用。
- b：知道单词的意思，在东北话里听过但是自己在不会使用。
- c：在东北话里听过，但是对单词的意思不是很明确。
- d：不知道这个单词。

日本語訳：

「次の単語はあなたの普段の生活で、使用したり聞いたりしますか。以下の a~d の中で、最も適当なものを選択してください。」

- a：自分が東北方言を話す時に使う。
- b：単語の意味はわかる。東北方言での会話で聞いたことはあるが自分では使わない。
- c：意味ははっきりしないが、東北方言での会話で聞いたことがある。
- d：この単語を知らない。

a、b、c のいずれかを選んだインフォーマントに対して、起源意識に関する追加の質問を行なった。単語の借用形式とインフォーマントの日本語学習経験の有無によって、どのような言語の起源意識に与えていたかを明らかにしていく。まず、その結果である表 6-1 の項目の見方を説明する。「東北方言」欄は今回調査した中国語東北方言の単語で、左側の欄は起源語を表す。右側の欄は単語のピンインで表している。一番左の「分類」欄は 40 単語を

借形語と音訳語の二分類を分けた。「a、b、c」欄と「d」欄の中の数字は回答者の人数である。また、下位欄の「中」は「中国語」、「日」は「日本語」、「満」は「満洲語」、「他」は「他言語」の意味である。例を見てみると、1番の「味素」という東北方言は日本語の「味の素」に由来していて、30人のインフォーマントのうち、22人は中国語起源、2人は日本語起源、4人は満洲語起源だと思っている。他言語と選んだ人はいなかった。2人は選択肢dを選んで単語が知らなくて起源意識に関する追加質問をしなかった。ここで使っている「満洲語」は中国の少数民族満族が使う言語である。「他言語」欄のkは韓国語、eは英語、rはロシア語である。

表 6-1 インフォーマントの起源意識（日本語学習経験無）

分類	番号	起源語	東北方言	ピンイン	a、b、c				d
					中	日	満	他	
借形語	1	味の素	味素	wèisù	22	2	4	0	2
	2	便所	便所	biànsuǒ	22	2	1	0	5
	3	好々爺	好好爷	hǎohǎoyé	3	0	0	0	27
	4	社宅	社宅	shèzhái	0	4	0	0	26
	5	放送局	放送局	fàngsòngjú	2	2	0	0	26
	6	出張	出張	chūzhāng	9	1	0	0	20
	7	大廻	大回	dàhuí	4	0	0	0	26
	8	小廻	小回	xiǎohuí	4	0	0	0	26
	9	間食	间食	jiānshí	11	3	0	0	16
	10	大手	大手子	dàshǒuzi	7	0	0	0	23
	11	主催	主催	zhǔcāi	1	0	0	0	29
	12	勤労奉仕	勤労奉仕	qínláofèngshì	12	0	0	0	18
	13	急行	急行	jíxíng	8	0	0	0	22
	14	急行券	急行券	jíxíngquàn	6	0	0	0	24
	15	点眼	点眼	diǎnyǎn	7	0	0	0	23
	16	即売	即卖场	jìmàichǎng	9	0	0	0	21
	17	出荷	出荷	chūhé	0	1	0	0	29
音訳語	18	マンホール	马葫芦	mǎhúlu	11	1	5	0	13
	19	菓子	味细	kǎxi	2	1	10	0	17
	20	車	古鲁码	gǔlumǎ	2	0	6	0	22
	21	車	小轱辘码子	xiǎogūlúmǎzi	3	0	3	0	24
	22	下駄	嘎达板儿	gādābǎnr	15	6	5	0	4

音 訳 語	23	ワイシャツ	晚霞子	wǎnxiázi	2	1	2	0	25
	24	がま口	嘎儿码儿	gārmǎr	15	6	5	0	4
	25	ミミガ	咪咪噶	mīmīgǎ	3	0	1	0	26
	26	じゃんけん	竞杠锤	jìnggǎngchǔi	24	1	5	0	0
	27	タバコ	打八扣	dǎbākòu	6	0	3	0	21
	28	ゴボウ	狗宝	gǒubǎo	13	1	4	4k	8
	29	涸らす	嘎个拉斯	gāgèlāsī	4	0	4	0	22
	30	ボーイ	博役	bóyì	3	0	0	0	27
	31	賄賂	挖弄	wǎnong	7	0	4	0	19
	32	肌着	汉褌子	hàntāzi	19	0	7	0	4
	33	メーター	米达	mǐdá	10	0	0	5e	15
	34	めし	米西	mīxī	0	20	0	0	10
	35	こそこそ	抠搜	kōusōu	21	0	7	0	2
	36	コツコツ	扣次扣次	kōucikōuci	12	0	0	0	18
	37	ゴロゴロ	咕撻咕撻	gúlóugúlóu	12	0	2	1r	15
	38	ギャギャ	嘎呀嘎呀	gāyāgāyā	9	5	0	0	16
	39	ウキウキ	无可无可	wūkewūke	3	0	0	0	27
40	ガンガン	杠杠的	gánggángde	23	0	5	0	2	

6.2 借用形式が起源意識に与える影響

本節では借用形式に注目し、借形語と音訳語がそれぞれ日本語学習経験のないインフォーマントたちにとって、どのように起源意識に影響を与えているかを見ていく。

表 6-2 は各言語の答えた回数である。日本語学習経験の有無が起源意識に影響を与えていると考えられるため、本節では日本語学習経験があるインフォーマントのデータは本節で扱わず、6.3 節で扱う。

表 6-2：借用形式で見る各言語の答えた回数

	中国語	日本語	満洲語	他言語
借形語	127	15	5	0
音訳語	219	42	78	10

6.2.1 借形語の起源意識特徴

表 6-2 を見てわかるように、借用形式によって、インフォーマントの起源意識に大きく影

響が見られる。まず、借形語を見ていく。一番多く選ばれたのが中国語起源である。日本語の表記をそのまま借用した借形語は、中国語か借用語か区別しにくい。そのため、中国語起源だと考えたインフォーマントが多くなったと考えられる。例えば、2番の和製漢語の「便所 biànsuǒ」という単語は、回答者 30 人のうち、22 人が中国語起源を選んだ。それは中国語母語話者にとって、和製漢語の意味の透明性が高く、漢字で意味の推測が容易からである。鈴木 (1990) は漢語理解の透明性について、「猿人」、「向日性」のような学術語彙で、母語話者が初めて見る語であっても、構成漢字の意味から語の大体の意味が理解できるものが多いことを「意味論の透明性」を呼んでいる。普段の言語生活で「便所 biànsuǒ」を使う頻度が少なく、あるいは使わなくても、借用語の構成は中国語と近く、さらに漢字から意味がわかれば、中国語起源と思われやすいことが言えるだろう。12番の「勤勞奉仕 qínláofèngshì」という和製漢語もまさにこの例である。

一方、4番の「社宅 shèzhái」という東北方言はインフォーマント 30 人のうち、4 人が日本語を選んだ。この 4 人にとって、「社宅 shèzhái」は理解語彙ではなく、全員選択肢 c 「意味ははっきりしないが、東北方言での会話で聞いたことがある。」と答えたものである。中国語で「会社」は「公司 gōngsī」と呼び、「社」は用いない。そのため、正しい意味の推測が難しく、中国語と思わないと考えられる。聞き取り調査で理由に触れると、彼らは「中国語では無いと気がする。「××宅 zhái」はよく日本語で使うらしいので、この単語は日本語起源だと思う。」と述べていた。近年、「××宅 zhái」が若者の中で流行語になっており、インフォーマントが「××宅 zhái」を日本語と捉えたと考えられる。

借形語の JOL に対しての言語起源意識は、中国語が圧倒的に多かったです。その一方で、満洲語や外国語起源だと考えた人が非常に少ないことがわかる。借形語の JOL は使用頻度にかかわらず中国語での受容性が高く、借用語のイメージが持たれにくいいため、中国語起源だと意識している人が多いことがわかった。

6.2.2 音訳語の起源意識特徴

次に、音訳語の起源意識の特徴を見ていく。借形語に比べて、満洲語起源だとされた JOL が多い。満洲語を話す満族の人は主に中国東北部に分布し、筆者も満洲民族出身である。また、現在満洲語話者はほとんどいないが、それでも満洲語は東北地方の人にとって身近な言語である。さらに、東北方言には満洲語起源の借用語が多数ある。そのため、当て字による音訳語の借用語っぽさを感じ取ったときに、真っ先に思いつくのがなじみのある満洲語であったと考えられる。

最も多く日本語とされた 34 番の「めし」から来た東北方言「米西 mīxī」は、NHK の『紅白歌合戦』に当たるような旧正月の大晦日の夜にオンエアされる CCTV の『春晚』で、遼寧省出身の笑い芸人のコント『昨日今日明日』(1999 年) で出てきたことがある。「Hello, 飯已 OK, 下来米西吧。」→「ハロー、ご飯できたから、食べに来て!」である。このセリフ

はグローバル化を表すため、三つの言語を使っている。その中の「米西 mǐxī」が東北人のなかで流行語になって、日本語だとはっきり意識しながら使うようになったと考えられる。

また、28番のゴボウから由来した「狗宝 gǒubǎo」は、4人が韓国語起源だとされた。それは、東北地域での作り方や食べ方によって、キムチのような赤く辛い料理から類推したことによるものだと考えられる(第4章を参照)。すなわち、これは単語からの類推ではなく、モノからの推測であった。そして、33番のメーターに由来した「米达 mǐdá」 という語は5人が英語起源だと判断した。確かに、最初の母音は日本語よりも英語に近いが、2つ目の母音は英語から直接入ったとは思えない。なぜなら、中国語に英語の er が入るとピンインの e ([ɤ]) になる。一方、日本語に入ると er は[a:]となる。したがって、「米达 mǐdá」は英語から直接入ったのではなく、日本語からだとわかる。

本節では、東北地方の人は音訳語の JOL に対して言語起源の持つ傾向を見てその要因を考察した。音訳語は単語の表記から意味を推測することが難しい。外国語っぽさを感じやすい音訳語に対して、外国語やなじみのある満洲語起源だと意識する人が多い。

6.3 日本語学習経験が起源意識に与える影響

本節では、インフォーマントの日本語学習経験の有無に注目し、JOL の起源意識にどんな影響を与えるかを明らかにいく。表 6-3 は聞き取り調査の内訳である。表 6-4 は学習経験に分けてそれぞれの各言語の答えた回数である。

表 6-3 学習経験がない人とある人の起源意識

分類	番号	起源語	東北方言	ピンイン	学習経験無(30人)					学習経験有(18人)				
					a、b、c				d	a、b、c				d
					中	日	満	他		中	日	満	他	
借形語	1	味の素	味素	wèisù	22	2	4	0	2	3	14	1	0	0
	2	便所	便所	biànsuǒ	22	2	1	0	5	16	0	0	0	2
	3	好々爺	好好爷	hǎohǎoyé	3	0	0	0	27	0	0	0	0	18
	4	社宅	社宅	shèzhái	0	4	0	0	26	0	7	0	0	11
	5	放送局	放送局	fàngsòng jú	2	2	0	0	26	0	11	0	0	7
	6	出張	出張	chūzhāng	9	1	0	0	20	0	7	0	0	11
	7	大廻	大回	dàhuí	4	0	0	0	26	0	0	0	0	18
	8	小廻	小回	xiǎohuí	4	0	0	0	26	0	0	0	0	18
	9	間食	间食	jiānshí	11	3	0	0	16	3	5	0	0	10
	10	大手	大手子	dàshǒuzi	7	0	0	0	23	0	2	0	0	16
	11	主催	主催	zhǔcāi	1	0	0	0	29	0	7	0	0	11
	12	勤労奉仕	勤労奉仕	qínláofèngshì	12	0	0	0	18	10	0	0	0	8

借 形 語	13	急行	急行	jíxíng	8	0	0	0	22	5	3	0	0	10
	14	急行券	急行券	jíxíngquàn	6	0	0	0	24	3	2	0	0	13
	15	点眼	点眼	diǎnyǎn	7	0	0	0	23	4	2	0	0	12
	16	即売	即卖	jìmàichǎng	9	0	0	0	21	3	4	0	0	11
	17	出荷	出荷	chūhé	0	1	0	0	29	0	5	0	0	13
音 訳 語	18	マンホール	马葫芦	mǎhúlu	11	1	5	0	13	1	6	2	1r	8
	19	菓子	咖细	kǎxi	2	1	10	0	17	0	7	0	0	11
	20	車	古鲁码	gǔlumǎ	2	0	6	0	22	0	3	0	0	15
	21	車	小轱辘码子	xiǎogúlumǎzi	3	0	3	0	24	0	1	0	0	17
	22	下駄	嘎达板儿	gādábǎnr	15	6	5	0	4	5	5	2	1r	5
	23	ワイシャツ	晚霞子	wǎnxiázi	2	1	2	0	25	0	6	1	0	11
	24	がま口	嘎儿码儿	gārmǎr	15	6	5	0	4	0	0	0	0	18
	25	ミミガ	咪咪噶	mīmīgǎ	3	0	1	0	26	0	1	0	0	17
	26	じゃんけん	竞杠锤	jìnggǎngchǔi	24	1	5	0	0	9	2	6	1k	0
	27	タバコ	打八扣	dǎbākòu	6	0	3	0	21	1	2	1	1e	13
	28	ゴボウ	狗宝	gǒubǎo	13	1	4	4k	8	0	4	2	2k	10
	29	涸らす	嘎个拉斯	gāgèlāsī	4	0	4	0	22	0	4	0	0	14
	30	ボ-イ	博役	bóyì	3	0	0	0	27	0	0	0	0	18
	31	賄賂	挖弄	wǎnong	7	0	4	0	19	0	0	0	0	18
	32	肌着	汉褌子	hàntāzi	19	0	7	0	4	8	0	0	0	10
	33	メーター	米达	mǐdá	10	0	0	5e	15	1	4	0	2e	11
	34	めし	米西	mǐxī	0	20	0	0	10	0	14	0	0	4
	35	こそこそ	抠搜	kōusōu	21	0	7	0	2	1	12	5	0	0
	36	コツコツ	扣次扣次	kōucikōuci	12	0	0	0	18	3	8	0	0	7
	37	ゴロゴロ	轱辘轱辘	gúlōugúlōu	12	0	2	1r	15	10	0	0	0	8
	38	ガヤガヤ	嘎呀嘎呀	gāyāgāyā	9	5	0	0	16	5	0	3	0	10
	39	ウキウキ	无可无可	wūkewūke	3	0	0	0	27	0	0	0	0	18
	40	ガンガン	杠杠的	gánggángde	23	0	5	0	2	7	5	6	0	0

表 6-4：日本語学習経験有無で見る各言語の答えた回数

	中国語	日本語	満洲語	他言語
学習経験無	346	57	83	10
学習経験有	98	156	29	8

調査結果を見ると、日本語学習経験がないインフォーマントは JOL の多くを中国語起源だと意識しており、学習経験があるインフォーマントは日本語起源だと意識しているものが多い。これはやはり、日本語学習が影響しているといえるだろう。今回、調査した JOL は、初級レベルの単語ではない。つまり、ある程度日本語の土台が出来上がってから学習するものである。それにより、日本語と東北方言の関係に敏感になり、日本語起源意識を持ちやすいと考えられる。

具体例を取り上げると、1 番の「味素 wèisù」は学習経験のないインフォーマントでは日本語起源を選んだ人は 3 人、学習経験のあるインフォーマントで日本語起源を選んだ人は 14 人であった。起源語を答えてもらった後、学習経験のあるインフォーマントたちに追加で「日本語を勉強する前でも、日本語起源だと選びますか？」と質問した、そうすると彼らは「日本語を学んだ後、日本語から来たことがわかったの。」と答えた。つまり、日本語を学ぶ前後でその JOL に対しての起源意識が変わったことがわかった。

さらに、個別に見ていく。6.2.1 で「意味論の透明性」が高い JOL は日本語学習経験のないインフォーマントに中国語だとされやすいことを述べた。しかし、日本語を学んだ上級学習者にとって 2 番の「便所 biànsuǒ」、12 番の「勤劳奉仕 qínláofèngshì」、13 番の「急行 jíxíng」、15 番の「点眼 diǎnyǎn」のような字面で単語の意味をわかってしまう JOL は中国語とされる比率もすごく高かった。これは、借形語の「意味論の透明性」が高い JOL については、日本語学習経験が影響を与えず、母語起源だと思われやすいということだろう。このことから、借形語の「意味論の透明性」が高い JOL については日本語学習経験の影響が少ないことがわかった。

次に、音訳語で日本語上級レベルのインフォーマントが他の JOL より多く中国語だとしたものを見ていく。22 番の下駄からきた東北方言の「嘎达板儿 gādābǎnr」は 5 人が中国語起源だとしている。「嘎达板儿 gādābǎnr」は第 4 章で JOL の概要を書いた通り、ビーチサンダルの意味に変化した。さらに、語尾に「板儿 bǎnr」という派生形態素を加え、起源語の意味面や音韻面でも大きく変わった。実は、本物の日本の下駄は中国語では「木屐 mùjī」だと呼ばれる。起源語から派生形態素が加えられた新たな名称となったこと、借用語の意味も変化したこと、これらによって起源語が判別しにくくなり、中国語起源だと思われたと考えられる。

26 番のじゃんけんからの「竞杠锤 jìnggǎngchuí」と 32 番の肌着からの「汉褌子 hàntāzi」も日本語起源とした人が少なかった。2 つの単語とも、日常的な中東北方言で頻繁に使う語である。つまり、非常に馴染みがある東北方言ということである。当て字で初めて見る人なら字面から意味を推測できないが、小さい頃から年長者から聞いたり、自分が使うようになったり、馴染みのある単語であるため、母語起源にする傾向が強いことが考えられる。本節では、日本語学習経験の有無が JOL の起源意識にどのような影響を与えたかに注目して言語起源の持つ傾向を注目して分析をした。このように、日本語学習経験の有無による起源意識に影響を与えていることがわかった。

6.4 まとめ

本章では、東北地方の人が JOL に対しての言語起源意識を分析し、JOL の借用形式面とインフォーマントたちの日本語を学ぶ経験の有無の面で、それぞれ起源意識の特徴を明らかにした。

本章でわかったことをまとめると以下の通りである。

① JOL の借用形式はインフォーマントの起源意識に影響を与える。借形語は中国語とされやすい、音訳語は馴染みのある満洲語とされやすい。

② 「意味論の透明性」が高い JOL に対しての起源意識は、借用形式や学習経験の有無からの影響が少ない、中国語起源とされやすい。

③ 日本語学習経験も起源意識に影響を与える。日本語学習経験がない人は JOL の多くを中国語起源だと意識しており、学習経験がある人は日本語の土台が出来上がってから、日本語と東北方言の関係に敏感になり、日本語起源意識を持ちやすい。

④ 東北方言での日常会話で頻繁に使う JOL は、中国語起源にする傾向が強い。

7. JOL が東北方言への定着の度合い

第 3 章の「調査」の結果では、東北出身者が東北地方の言語環境において、JOL を「使う」か「聞いたことがある」などについて聞いている。この質問により、普段の生活の中で使用頻度の高い単語やよく耳にする単語がどのようなものであるかを調査した。その結果を踏まえ、本章では JOL が一般的にどの程度東北方言に浸透しているのかに注目して考察していく。

7.1 概要

第 3 章で述べたように、一語一語の JOL の定着の度合いを把握するために、使うか聞いたことがあるかといった質問調査をした。そして、その回答を自分で使う場合は「使用」、自分は使わないが意味がわかる場合は「理解」、聞いたことはあるが自分では使わない場合は「未知」、そもそも聞いたことがない場合は「未聞」として 4 つに分けた。これらをまとめたものが表 7-1 である。便宜上 4 つの分類を次に示す前頭のマークに対応して表す。

- ：自分が東北方言を話す時に使う（以下「使用」と称する）
- ⦿：単語の意味がわかるが、東北方言での会話で自分では使わない（以下「理解」と称する）
- ：意味ははっきりしないが、東北方言での会話で聞いたことがある（以下「未知」と称する）

×：この単語を聞いたことがない（以下「未聞」と称する）

また、JOLの東北方言での定着の度合いを数値化することで、各JOLがどの程度定着しているかを算出した。方法として、インフォーマントの回答に対して点数をつけ、単語ごとの定着の度合いを出した。便宜上点数は、「使用」であれば3点、「理解」であれば2点、「未知」であれば1点、「未聞」であれば0点を付与した。表7-1の「定着度」欄はその合計点数である。

表7-1：インフォーマントの回答から見る各JOLの定着度

分類	番号	起源語	東北方言	ピンイン	● (人)	◐ (人)	○ (人)	× (人)	定着度 (点)
借 形 語	1	味の素	味素	wèisù	41	5	0	2	133
	2	便所	便所	biànsuǒ	16	21	3	8	93
	3	好々爺	好好爷	hǎohǎoyé	0	0	3	45	3
	4	社宅	社宅	shèzhái	1	2	8	37	15
	5	放送局	放送局	fāngsòngjú	3	6	6	33	27
	6	出張	出張	chūzhāng	1	2	14	31	21
	7	大廻	大回	dàhuí	0	3	1	44	7
	8	小廻	小回	xiǎohuí	0	3	1	44	7
	9	間食	间食	jiānshí	20	3	2	23	68
	10	大手	大手子	dàshǒuzi	8	1	0	39	26
	11	主催	主催	zhǔcāi	2	4	2	40	16
	12	勤労奉仕	勤労奉仕	qínláofèngshì	0	0	22	26	22
	13	急行	急行	jíxíng	1	7	8	32	25
	14	急行券	急行券	jíxíngquàn	0	4	8	36	16
	15	点眼	点眼	diǎnyǎn	3	3	8	34	23
	16	即売	即卖场	jìmàichǎng	1	7	8	32	25
	17	出荷	出荷	chūhé	1	2	3	42	10
音 訳 語	18	マンホール	马葫芦	mǎhúlu	6	16	5	21	55
	19	菓子	咖细	kǎxi	2	1	16	29	24
	20	車	古鲁码	gǔlumǎ	3	2	8	35	21
	21	車	小轱辘码子	xiǎogúlumǎzi	0	1	5	42	7
	22	下駄	嘎达板儿	gādábǎnr	20	10	8	10	88
	23	ワイシャツ	晚霞子	wǎnxiázi	9	1	2	36	31
	24	がま口	嘎儿码儿	gāmǎr	3	4	9	32	26

音 訳 語	番号	起源語	東北方言	ピンイン	● (人)	◐ (人)	○ (人)	× (人)	定着度 (点)
	25	ミミガ	咪咪嚙	mīmīgǎ	0	3	3	42	9
	26	じゃんけん	竞杠锤	jìnggǎngchǔi	39	6	3	0	132
	27	タバコ	打八扣	dǎbākòu	3	4	7	34	24
	28	ゴボウ	狗宝	gǒubǎo	26	4	3	15	89
	29	涸らす	嘎个拉斯	gāgèlāsī	7	4	1	36	30
	30	ボーイ	博役	bóyì	0	0	3	45	3
	31	賄賂	挖弄	wǎnong	2	1	8	37	16
	32	肌着	汉褌子	hàntāzi	14	15	4	15	76
	33	メーター	米达	mǐdá	12	9	1	26	55
	34	めし	米西	mǐxī	7	24	3	14	72
	35	こそこそ	扠搜	kōusōu	34	9	3	2	126
	36	コツコツ	扣次扣次	kōucikōuci	13	4	6	25	53
	37	ゴロゴロ	轱辘轱辘	gúlōugúlōu	14	7	4	23	60
	38	ガヤガヤ	嘎呀嘎呀	gāyāgāyā	4	10	8	26	40
	39	ウキウキ	无可无可	wūkewūke	2	0	1	45	7
40	ガンガン	杠杠的	gánggángde	35	10	1	2	126	

7.2 定着度の高い JOL の特徴

彭(2013)では、中国語における外来語はどの程度定着したかを判断するとき、概ねに2通りの方法があると指摘している。1つは辞書への収録状況を見ることであり、もう1つは新聞記事への使用状況、特に『人民日報』のような一般的に流通されている新聞などで使用されているかどうかを見ることである。しかしながら、本稿で扱っている JOL はもともと辞書、新聞、ネット記事や聞き取り調査で集めた単語で、これらの方法では定着の度合いを捉えることは難しい。そのために、本節では、これらの他に、東北方言話者に面接調査により、その定着度を把握するという方法をとる。

インフォーマントが「●」と回答した JOL を使用語彙、「●」と「◐」との総回答数を理解語彙とする。定着の度合いを出すことで、どのような JOL の定着度が比較的高いのがわかった。さらに理解語彙の回答者は半数 (24 人) 近くに達したら、定着度が比較的高い JOL に捕らえる。

表 7-2 は、これらの語を取り出してカテゴリ別に分属した結果である。定着度が高い JOL は 13 語で、約総単語数の 1/3 を占めている。「食生活」に関するものは 3 語である。「住居」と「生活用品」に関するものは 2 語ずつである。「遊び、娯楽」、「助数詞」に属したものは 1 語ずつである。「副詞のオノマトペ」が 4 語である。すなわち、「副詞のオノマトペ」が 1

位で、「食生活」が2位となっている。ただし、それぞれの数をみてもわかるように、最も多くても「副詞のオノマトペ」の4語であり、JOLの定着度の傾向はカテゴリに左右されにくいといえるだろう。

以下でカテゴリごとに一語一語を詳細に見ていく。

表7-2：カテゴリ別の定着度が高いJOL

カテゴリ	語数	内訳
食生活	3	1.味素 9.间食 28.狗宝
住居	2	2.便所 18.马葫芦
生活用品	2	22.嘎达板儿 32.汉褙子
遊び、娯楽	1	26.竞杠锤
助数詞	1	33.米达
副詞 (オノマトペ)	4	35.扞搜 36.扣次扣次 37.轱辘轱辘 40.杠杠的

<食生活>

日本語借用語の流入は東北地方の人の食生活に影響をもたらした。まずは、調味料の呼び方から見ていく。1番の味の素に由来した「味素 wèisù」は、他地方との呼び方「味精 wèijīng」と呼ばれている。4.1節の「借形語」で詳しく説明したように、「味素」という呼び方以外に、黒竜江省では「味の素」の「の」を「之 zhī」に翻訳し、「味之素」という呼び方もある。インフォーマント48人のうち、46人が理解語彙であると回答した。「使用」を選んだ回答者は41人、「理解」を選んだ回答者は5人がいた。定着度は133と極めて高く、東北方言にはほぼ定着しているといえる。

次は、東北地方の食習慣をみていく。筆者の内省で、昔の幼稚園時代から小、中学校時代まで、授業と授業の間で軽いおやつを食べる習慣があり。その時間帯で食べたものを「间食 jiānshí」と呼んでいた。なぜ小学校までかと言うと、「间食 jiānshí」と呼ばれたおやつはほとんどお母さんに用意してもらっているからである。中学校から、多くの人は自分の小遣いで買うため、おやつは「间食 jiānshí」と呼ばれなくなる。最後に、食品名称から見ていく。前章「起源意識」で触れたゴボウから来た「狗宝 gǒubǎo」の定着度は89点である。東北地方では、漬物料理として食卓で出されている。ゴボウは原材料名ではあるが、東北方言での「狗宝」はゴボウで作った特定の料理として認識されている。

<住居>

定着度が高いJOLのうち「住居」に分類したのが2番の「便所 biànsuǒ」と18番の「马葫芦 mǎhúlu」である。聞き取り調査では、「使用」を選んだ人に使用頻度を聞くと、「滅多に使わない。お婆さんにとか、年寄りに対して時々使った。古い単語だそうだ。」と答えた。

現在、言語環境が変化する中で東北方言では積極的に使う場面はあまりないが、多数の人にとって理解語彙であるため、定着度が高くなっている。また、18番の「马葫芦 mǎhúlu (マンホール)」の定着度は55点でそれほど高くないが、一部の東北方言話者のみ使用するようである。

<生活用品>

定着度が高く生活用品に属した JOL は2語が見られる。まずは、22番の「嘎达板儿 gādābǎnr (下駄)」は意味の推移が起きてビーチサンダルの意味で、定着度が高い。そして、「肌着」に由来する32番の「汉褙子 hàntāizi」は東北方言ではタンクトップの意味である(図7-1)。またこれは、回答に性差が目立った。これは男の人が着る衣服に限定されていて、男性の回答が多くなっていた。ただし、「使用」は男性が多く見られるだが、「理解」では女性も多くみられた(「使用」:男性11人、女性3人「理解」:男性3人、女性12人)。なお、性差についてはこれ以外に目立った JOL はなかったため、他での言及はしない。



図7-1:「汉褙子(肌着)」

<遊び、娯楽>

26番の「竞杠锤 jìnggǎngchǔi (じゃんけんぽい)」も一つ東北方言色が強い単語である。インフォーマント48人のうち、39人が「使用」、6人が「理解」と選んだ。定着度が132点に達している。「理解」を選んだ3人が20代前半の若い留学生である。追加で質問すると、彼らはじゃんけんをするとき、普通話の「石头剪子布(shítóujiǎnzibù)」を用いているようである。

<助数詞>

助数詞の数は少なく一語がある。33番の「米达 mǐdá (メーター)」は半数以上の話者21人に対しては理解語彙である。この中、12人は「使用」を選んで、9人は「理解」を選ん

だ。定着度は 55 点である。

<副詞 (オノマトペ) >

副詞のオノマトペは東北方言には多数入っている。定着度も高く見られる。35 番の「扠搜扠搜 kōusōu (こそこそ)」と 40 番の「杠杠的 gánggángde (ガンガン)」の定着度は特に高く 126 点である。「扠搜扠搜 kōusōu (こそこそ)」は 34 人が「使用」、9 人が「理解」と選んだ。36 番の「扣次扣次 kōucikōuci (コツコツ)」のうち、13 人が「使用」、4 人が「理解」、定着度は 53 点である。37 番の「轱辘轱辘 gúlōugúlōu (コロコロ)」は 14 人が「使用」、7 人が「理解」で、定着度は 60 点である。擬声語や擬態語が豊かな東北方言では、オノマトペを用いることで臨場感にあふれる表現が可能となり、言葉の描写力が上がる、そのため、普段の言語生活で話者たちが積極的に使われており、比較的東北方言に定着しているものと考えられる。

本節では、東北話者に対して定着度の高い JOL をカテゴリ別に取り出し、各語を詳細に記述した。調査した JOL の中で、1/3 の単語は定着度が高く見られる。特に、「副詞 (オノマトペ)」と「食生活」に関する単語は多く、東北方言に定着していることが明らかになった。

7.3 借用形式別で見たインフォーマントの定着上の特徴

表 7-3 は借用形式別の定着度とインフォーマントたちの「使用」、「理解」、「未知」、「未聞」を表している。本節では、借用形式に着目してどんな特徴が見られるのかを明らかにする。

表 7-3：借用形式別の定着度

	●	◐	○	×	定着度
借形語	98	73	97	548	537
音訳語	255	145	112	592	1170

結果から見ると、音訳語への定着度は 1170 点、借形語は 537 点で、音訳語は借形語に比べ倍以上である。一方で、定着度の低い JOL を見ていく。JOL は東北方言に流入し、使われた瞬間から即座に定着するわけではない。その場限りの使用で終わってしまうものもあれば、しばらく使われた後に自然と使われなくなってしまうものもある。他言語の中で安定した地位を獲得し、一般的な語彙や表現として東北方言に馴染むまでには通常ある程度の時間がかかる。従って、定着度がまだ低いと考えられる借用形式、もしくは一時的にしか使われない表現も、意味が変わっていく、あるいは使う場面がなくなっていく可能性もある。そこで、指示単語を明らかに示すために、次の例では、東北方言では定着度が低い JOL を

いくつか取り出して説明していく。

12 番の「勤勞奉仕 qínláofèngshì(勤勞奉仕)」の定着度は 22 点である。理解語彙として使っている人はいなかった。白取 (2000) では次のような指摘をしている、1939 年度より、「満洲」(現中国東北地方)における、日本国政府が実施し、労力補填を主眼として「満洲建設勤勞奉仕隊」組織を編成された。その後、満洲時代の終わりに伴って、「満洲建設勤勞奉仕隊」もなくなったという。つまり、「勤勞奉仕 (qínláofèngshì)」を使う場面も無くなったということであろう。それが、定着度の低さにつながっていると考えられる。

そして、30 番の「博役 bóyì (ボーイ)」の定着度もわずか 3 点しかない。これも同じように満洲国時期で使われていた JOL である。「博役 bóyì」は満洲国時期では雑用したり、また飲食の接待をしたりする給仕を指していた。これも満洲時代の終わりにともなって、使用されなくなっていったようである。

本節では、借用形式別での定着度の特徴を考察した。主に話しことばである音訳語は借形語より定着度がかかなり高い。一方、どんな JOL の定着度が低いかというと、特定の時期やその場限りで使用が終わってしまい、一時的に借用した語という共通点が見られる。

7.4 まとめ

以上、本章での考察結果は以下のようになる。

- ①調査した JOL の中で 1/3 の単語は東北方言への定着の度合いが高い。
- ②カテゴリで分類すると、「副詞 (オノマトペ)」と「食生活」に関する単語は多い。JOL をカテゴリ別に分類したが、定着している JOL にカテゴリ別の傾向がみられない
- ③借用形式で見ると、音訳語は東北方言への定着の度合いは借形語より倍以上に高い。
- ④定着されていない単語の特徴は一時的借用した語である。

以上のことが明らかになった。

8.おわりに

20 世紀前半、中国東北地方では日本関東軍によって統治され、「満洲国」という傀儡国家が作られた(1932 年 3 月～1945 年 8 月)。この間、日本語普及政策が推進され、日本語と中国語との言語接触が起きた。その結果、接触言語も用いられたが、中国語東北方言 (以下、東北方言) においては日本語からの借用表現も使われるようになった。その後終戦を迎えても、東北方言に浸透した日本語借用表現が全て消えたわけではなく、現在に至るまで多くの借用語が東北方言に残っている。そこで、本研究では、現在このような東北方言に残存している日本語起源借用語(JOL)は、話者たちにどのように扱われているのか、どのような特徴や変化が見られるのか、話者たちがどのような起源意識を抱いているのか、そして、東北方

言への定着状況を明らかにすることを目的とした。本研究で扱う JOL は文献調査で単語を収集した以外に、東北方言母語話者に面接調査を行なって文献で挙げられていない単語を集めた。以下では各章ごとに整理して結論を述べる。

第 1 章では、本研究の背景と目的を述べ、用語の定義などを記した。

第 2 章では、日中言語接触に関する先行研究および東北方言にもたらした日本語の影響に関する先行研究を概観し、本研究との違いを示した上で、本研究の位置付けを述べた。

第 3 章では、JOL の収集と東北方言母語話者への聞き取り調査について記し、本研究では扱わない単語と扱う JOL を示した。

第 4 章では、JOL がどのような形式で東北方言に借用されたかを分類した。本研究で扱った 40 語は借形語と音訳語に 2 分類することができた。借形語は 17 語あり、音訳語は 23 語であった。借形語は日本語の単語を中国語読みするため、表記のゆれは当然のことながら見られなかった。しかし、音訳語では表記のゆれがみられるものがあった。「搭巴口儿 dābākǒur」のように、漢字の意味に基づいてそれぞれ選ばれているのである。意味と無関係の当て字「打八扣 dābākòu」より、意味に関係ある漢字をあてることで、外来語のぽさを軽減させ、中国語に近づけようという意識が読み取れることがわかった。

第 5 章では、JOL の意味範囲上の変化を注目して分析を行った。40 語 JOL のうちに 17 語で意味変化が見られ、そのうち意味縮小した JOL が 5 語、意味拡張した JOL が 3 語、意味推移が見られた JOL は 9 語であった。旧南洋群島の各言語における意味変化している JOL と比べ、中国語東北方言における意味変化している JOL はかなり多いと言える。

第 6 章では、東北方言母語話者が各 JOL に対してどのような起源意識を持っているのかを明らかにした。分析の結果、JOL の借用形式はインフォーマントの起源意識に影響を与える。借形語の JOL に対しての言語起源意識は、中国語が圧倒的に多かった。借形語の JOL は使用頻度にかかわらず中国語での受容性が高く、借用語のイメージが持たれにくいいため、中国語起源だと意識している人が多いことがわかった。その一方、音訳語は単語の表記から意味を推測することが難しいため、外国語っぽさを感じやすい音訳語に対して、外国語やなじみのある満洲語起源だと意識する人が多い。そして、「意味論の透明性」が高い JOL に対しての起源意識は、普段の言語生活での使う頻度が少なく、あるいは使わなくても、借用語の構成は中国語と近く、さらに漢字から意味がわかれば、借用形式や学習経験の有無からの影響が少ない、中国語起源とされやすい。また、日本語学習経験も起源意識に影響を与える。日本語学習経験がない人は JOL の多くを中国語起源だと意識する傾向が見られた。学習経験がある人は日本語の土台が出来上がってから、日本語と東北方言の関係に敏感になり、日本語起源意識を持ちやすい。その中、東北方言での日常会話で頻繁に使う JOL は、日本語学習経験にもかかわらず中国語起源にする傾向が強い。

第 7 章では、JOL が一般的にどの程度東北方言に浸透しているのかに注目して考察した。調査した JOL の中で 1/3 の単語は東北方言への定着の度合いが高い。カテゴリで分類すると、「副詞 (オノマトペ)」と「食生活」に関する JOL は多い。定着していない単語の特徴

は一時的借用した語である。なお、JOL をカテゴリ別に分類したが、定着している JOL にカテゴリ別の傾向がみられない。借用形式で見ると、音訳語は東北方言への定着の度合いは借形語より倍以上に高い。

9. 今後の課題

本研究では、東北方言における JOL は母語話者の使用傾向や起源意識について考察した。東北方言における日本語を起源とする借用語に関する研究がほとんどされていなかったが、本研究によって、JOL がどのようなものがあるか、どのように使用されているのか、どのような意識されているのかといった新たな視点を提供できたと考える。しかし、本研究でも手が届かなかった課題が残っている。例えば、第 5 章で取り上げた音訳語はあてられた表記によって意味に影響を与えるのか、そこから類推することで意味変化が起きたのかはわかっていない。東北地方内での地域差なのかも今後検討する必要がある。また、借用形式や日本語学習経験を見て、起源意識の特徴を分析したが、世代差や地域差も考える必要があるだろう。これらは、今後の課題としたい。

参考文献

- 今村圭介、ダニエル・ロング (2020) 「ヤップ語における日本語起源借用語の特徴」『日本語の研究』 16.2:152-167
- 小森和 (2020) 「中国語母語話者の和製漢語の意味推測」『明治大学国際日本学研究』 12.1:47-62
- 甲賀真広 (2017) 「旧満洲国在住者の言語接触史—文字資料とオーラルヒストリーのインターフェースを目指して—」『日本語研究』 首都大学東京・東京都立大学 日本語・日本語教育研究会 37:43-58
- 桜井隆 (2015) 『戦時下のピジン中国語—「協和語」「兵隊支那語」など—』 三元社
- 秀茹 (2014) 「日中両言語における外来語の対照研究」 広島市立大学大学院国際学研究科博士学位申請論文 1-159
- 沈国威 (1994) 『近代日中語彙交流史』 笹間書院
- 白取道博 (2000) 「「満州建設勤労奉仕隊」に関する基礎的考察」 北海道大学教育學部紀 80 : 277-295
- 鈴木孝夫 (1990) 『日本語と外国語』 岩波書店
- ダニエル・ロング、斎藤敬太、Masaharu Tmodrang (2015) 「パラオで使われている日本語起源借用語」 首都大学東京『人文学報』 503:61-84
- ダニエル・ロング、高城隆一 (2019) 「マーシャル語辞典掲載の日本語起源借用語と若年層の使用傾向—意味と発音の変化に注目して—」 首都大学東京『人文学報』 517:29-49
- ダニエル・ロング、今村圭介 (2020) 「ヤップ語における日本語起源借用語の特徴」『日本語の研究』 16.2:152-167
- ダニエル・ロング (2013) 「言語接触と言語混交(第9章)」 『多言語社会日本—その現状と課題』 三元社 133-145
- ダニエル・ロング、長門正大 (2015) 「ハワイ英語で使われている日本語起源借用語」『日本語研究』 35:139-152
- 張守祥 (2011) 「「満州国」における言語接触—新資料に見られる言語接触の実態—」『人文』 学習院大学 10:51-68
- 張守祥・干湘泳 (2018) 「近代史上の中国北方地域における中日言語接触—連続体として捉える『協和語』—」『比較文化研究』 134:133-145
- 陳麗君 (2004) 「台湾閩南語における日本語からの借用語」『南台應用日語學報』 南台科技大学 4:73-90
- 譙燕、徐一平、施建军編 (2011) 『日源新詞研究』 学苑出版社
- 本多由美子 (2017) 「二字漢語における語の透明性—コーパスを用いた語と構成漢字の分析—」『計量国語学』 31.1:1-19
- 彭広陸 (2013) 「中国語の新語に見られる日本語からの借用語」『日本語学』 明治書院 32.13:14-

- 山田恵美子 (2010) 「第二言語が母語に与える影響—断り発話の分析から—」『NEAR conference proceedings working papers(NEAR-2010-11)』北東アジア言語教育学会 1-15
- 劉喆 (2019) 「現代中国語における日系外来語の受容について」名古屋大学大学院文学研究科学位 (課程博士) 申請論文 1-139
- 呂明臣 (2003) 「中国語における日本語の漢語をめぐって」『日本文藝研究』55.2:1-16
- 呂衛清、駱婉婷 (2015) 「現代中国語に見られる日本語由来の外来語—“控 (kong)” の基本語化に関する一考察—」『国文学攷』広島大学国語国文学会 227:1-12

中国語参考文献

- 曹然 (2013) 「东北方言拟声词研究」『北方文学 (中旬刊)』6:159-160
- 郭晓颖 (2012) 「浅析东北方言中的日语词汇」『科技信息』35:677、778
- 吕赫阳 (2015) 「东北话打哪儿来？」『亚太教育』26:85
- 李琦 (2005) 「現代漢語名詞后缀“子”的用法探析」『周口师范学院学报』22.1:121-124
- 任常毅、王美祺 (2015) 「从东北方言看日语的影响」『赤子』6:108-110
- 盛丽春、韩梅 (2006) 「东北方言与地域文化的关系」『长春师范学院学报 (人文社会科学版)』25.6:74-77
- 宋艳欣 (2019) 「基于语料库的东北方言名词来源、类型与文化蕴含调查」『渤海大学学报 (哲学社会科学版)』41.2:116-121
- 周宇晴 (2015) 「甲午战争后日语词汇对中国东北方言的影响」『安徽文学(下半月)』7:28-29

参考ネット記事

- 方言吧 (2012) 「突然发现东北话一个口语词有可能是日语来源“舞咤”。」.<https://tieba.baidu.com/p/1503094379?red_tag=0585393704> (2021年1月5日閲覧)
- 吴京昂 (2018) 「你每天说的东北话很有可能是日语，你知道多少」.<https://tieba.baidu.com/p/5673829696?red_tag=2972857150> (2021年1月5日閲覧)
- 汽车精选 (2018) 「作为长春人，你知道“大回”“小回”由来吗？全国独有的驾驶语言」.<<http://auto.eastday.com/a/180201192439207.html>> (2021年1月10日閲覧)
- 人文历史 (2018) 「东北方言中的日语」.<<https://www.bilibili.com/read/cv619381/>> (2021年1月5日閲覧)

利用コーパス

肖航（2010）『现代汉语通用平衡语料库建设与应用』华文世界（台湾）106

<<http://www.aihanyu.org/cncorpus/index.aspx>>

利用辞典

高永龙編（2013）『东北话词典』中华书局

胡增益（1994）『新满汉大词典』新疆人民出版社

馬思周・姜光編（1991）『東北方言詞典』吉林文史出版社

唐聿文（2012）『东北方言大词典』长春出版社

许皓光・張大鸣編（1988）『简明东北方言词典』辽宁人民出版社

曾林（2017）『古代汉语词典』四川辞书出版社

謝辞

本論文の作成にあたり、多くの方々にご指導とお力添えを頂きました。

まず誰よりも、指導教授のダニエル・ロング教授に御礼を申し上げます。日頃のゼミにはじまって論文の方向性にわたるまで、この二年間研究方法に悩み続けていた時など、いつもご助言とご指導をいただき、社会言語学の楽しみ、研究方法、外国人だからこそ自分自身の研究の長所を見つける方法など、非常に貴重な多くのことを学ばせていただきました。心より御礼申し上げます。

そして、ロングゼミの先輩である甲賀真広さんには、修士課程の間に論文作成中の悩みがある時、いつも励ましの言葉により挫けずここまで来ることができたと思います。いろいろな提出日が近づいた時には、細部まで目を通して適切なアドバイスを戴くことがなければ、無事に提出することができません。多大なお世話をいただいたことを感謝します。

また、ロングゼミの卒業生である張守祥さんは入手しにくい資料などについて、ご教示をいただくことで、もっと的確な引用ができるようになるのが感謝いたします。浅川先生、西郡先生、長谷川先生、奥野先生には構想発表会、中間発表会を通し貴重なご指摘とご助力を賜りました。

日頃から研究の進み具合を気にかけていただき、優しい言葉で私を励まして下さいましたロングゼミの皆様には感謝の意を表します。最後に、これまで私を温かく応援してくれた両親に、心から感謝します。

添 付 資 料

添付資料1：本研究で扱う JOL の詳細

借用形式	番号	東北方言	ピンイン	起源語	意味変化の種類	意味
借形語	1	味素	wèisù	味の素	なし	
	2	便所	biànsuǒ	便所	なし	
	3	好好爷	hǎohǎoyé	好々爺	なし	
	4	社宅	shèzhái	社宅	なし	
	5	放送局	fāngsòngjú	放送局	拡張	テレビ放送を行う事業体、テレビ番組
	6	出張	chūzhāng	出張	なし	
	7	大回	dàhúí	大回り	推移	左折（運転言葉）
	8	小回	xiǎohúí	小回り	推移	右折（運転言葉）
	9	间食	jiānshí	間食	縮小	授業と授業の間にものを食べること
	10	大手子	dàshǒuzi	大手	推移	ある領域における優れる人
	11	主催	zhǔcāi	主催	なし	
	12	勤劳奉仕	qínláofèngshì	勤劳奉仕	なし	
	13	急行	jíxíng	急行	なし	
	14	急行券	jíxíngquàn	急行券	なし	
	15	点眼	diǎnyǎn	点眼	なし	
	16	即卖场	jìmàichǎng	即売	なし	
	17	出荷	chūhé	出荷	なし	
音訳語	18	马葫芦	mǎhúlu	マンホール	なし	
	19	咔细	kǎxi	菓子	縮小	東北地方に特有な甘い菓子
	20	古鲁码	gǔlumǎ	車	推移	車輪
	21	小轱辘码子	xiǎogúlumǎzi	車	推移	石炭などを運送する軌道車
	22	嘎达板儿	gādábǎnr	下駄	推移	ビーチサンダル
	23	晚霞子	wǎnxiázi	ワイシャツ	縮小	白いシャツ
	24	嘎儿码儿	gǎrmǎr	がま口	なし	
	25	咪咪噶	mīmīgǎ	ミミガ	なし	
	26	竞杠锤	jìnggǎngchuí	じゃんけん	なし	
	27	打八扣	dǎbākòu	タバコ	推移	タバコの火を分け

音 訳 語						合うこと
	28	狗宝	gǒubǎo	ゴボウ	推移	桔梗で作った漬け物
	29	嘎个拉斯	gāgèlāsī	涸らす	なし	
	30	博役	bóyì	ボーイ	なし	
	31	挖弄	wānong	賄賂	なし	
	32	汉褌子	hàntāzi	肌着	縮小	男性が着るタンクトップ
	33	米达	mǐdá	メータ	なし	
	34	米西	mǐxī	めし	なし	
	35	抠搜	kōusōu	こそこそ	拡張	人に隠れて密かにする様子、内向的な人、気前が良くなし
	36	扣次扣次	kōucikōuci	コツコツ	推移	何かをやるのが遅い
	37	轱辘轱辘	gúlōugúlōu	ゴロゴロ	縮小	丸いもの、小さいものなど軽快に転がる様子
	38	嘎呀嘎呀	gāyāgāyā	ガヤガヤ	なし	
	39	无可无可	wūkewūke	ウキウキ	なし	
	40	杠杠的	gānggāngde	ガンガン	推移	物事あるいは人が非常にいい

B - b

bāgayálù *adj.* [pä55käiä35zu51] 馬鹿野郎; 八嘎牙路. 八嘎牙路! 傻子! . 馬鹿野郎! . *Category:* 音訳語, 方言誤解. *Etym:* バカヤロー.

bōbōdīng *n.* [po55potiŋ55] たんぼぼ; 菠菠丁. *Category:* 音訳語, 語源不明, 食関係. *Etym:* たんぼぼ.

bóyì *n.* 給侍。; 博役. *Etym:* ボーイ.

biǎotí *n.* [piau21tʰi35] 古代中国の官僚登用試験の問題; 表題. 今年该是个什么表题? 今年该是个什么表题? . 今年は何の表題でしょう? . *Category:* 方言誤解, 非日源.



biàndāng *n.* [pian51taŋ55] 弁当; 便當. *Category:* 方言誤解, 借形語, 食関係. *Variant:* biànsuǒ. 弁当.

biànsuǒ *n.* トイレ; 便所. *Category:* 借形語. *Etym:* 便所.

C - c

chìlǔolǔo *adj.* [tʃʰi51luo21luo21] 赤裸々; 赤裸裸. 这是赤裸裸的敲诈. 这是赤裸裸的敲诈. これは明らかに詐欺だ. *Category:* 方言誤解, 非日源.

chūhé *n.* [tʃʰ55xɿ35] 出荷; 出荷. 出荷了吗? 发货了吗? . 出荷しましたか? . *Etym:* 出荷. *Category:* 借形語.

chūqín *n.* 出勤; 出勤. *Etym:* 出勤. *Category:* 方言誤解.

chūzhāng *v.* [tʃʰu55tʃaŋ55] 出張; 出張. 这回去哪出張啊? 这回去哪出差啊? . 今回の出張先はどこですか? . *Etym:* 出張. *Category:* 借形語.

D - d

dāoyú *n.* たちうお; 刀鱼. *Category:* 非日源.

dǎbākòu *n.* [tä55pä55kʰou21] タバコ; 打八扣. 拿包儿打八扣. 拿一包烟. たばこ一箱ください. *Etym:* たばこ. *Category:* 意味推移, 四声分歧.

dābakǒu *n.* [tä55pä55kʰou21] タバコ; 搭巴口. 没带打火机的话, 你跟他搭巴口一下. 没带打火机的话, 你跟他对一下烟. ライターが持っていないなら、彼と吸い合えば? . *Category:* 音訳語, 四声分歧, 意味推移. *Etym:* たばこ. 我没带打火机, 跟旁边的人搭巴口一下. 私ライターを持っていないので、隣の人に火をつけてもらいました. [haku]

dàhǔi *v.* [tä51xei35] 右に回る; 大回. 大回. 左转. 左に曲がる. *Etym:* 右大廻る. *Category:* 借形語, 意味推移.

dàsǎochú *v.* 大規模の掃除; 大扫除. *Category:* 普通話まで広がる.

dàshǒuzi *adj.* [tä51ʃou21tsɿ] ある領域におけるすごい人; 大手子. 他做饭是个大手子. 他很会料理. 彼は料理がうまいだ. *Etym:* 大手. *Category:* 意味推移, 借形語.

dǎyǎji *n.* [tʰä21iä21tɕi] 高級でおいしいもの; 打牙祭. *Category:* 非日源. *Etym:* おやつ.

dǎyǎjier *n.* 高級でおいしいもの; 打牙祭儿. *Category:* 非日源.

diǎndī *n.* 水滴状液体、小さいこと; 点滴. *Category:* 非日源.

diǎnyǎn *n.* [tian35ian21] 点眼; 点眼. 眼睛干的话点个眼吧. 眼睛干的话滴个眼药水吧. 目が乾いたら点眼してください. *Etym:* 点眼. *Category:* 借形語.

F – f

fāndì *n.* [fan⁵⁵ti⁵¹] 少数民族、外国; 番地. *Category:* 非日源, 方言誤解.

fàngxué *n.* 放課; 放学. *Category:* 非日源.

fàngsòngjú *n.* [fan⁵¹suŋ⁵¹təu³⁵] 放送局; 放送局. *Etym:* 放送局. *Category:* 借形語, 意味拡張.

G – g



gādābǎnr *n.* ビーチサンダル; 嘎达板

儿. *Category:* 音訳語, 意味推移. *Etym:* 下駄 (げた).

gǎngāngde *adj.* [kaŋ²¹kaŋ²¹tɿ] 非常に良い; 杠杠的. *Category:* オノマトペ, 音訳語, 意味推移. *Etym:* ガンガン.

gāgèlāsī *n.* 嘎个拉斯. *Etym:* 涸らす.

gārmā *n.* がまぐち; 嘎儿码. *Category:* 音訳語. *Etym:* がまぐち. [haku]

gāyāgāyā *n.* ガヤガヤ; 嘎呀嘎呀. *Etym:* ガヤガヤ.



gōubǎo *n.* [kou²¹pau] 牛蒡の食感と似ている漬物; 狗宝. *Category:* 意味推移, 音訳語, 食関係. *Etym:* ごぼう.

gǒuwěibācǎo *n.* [kou²¹uei²¹pa⁵⁵ts^hao²¹] エノコログサ; 狗尾巴草. *Category:* 非日源. *Etym:* 狗尾草. *Category:* 方言誤解.



guǒzi *n.* [kuo²¹tsɿ] お菓子; 菓子. *Category:* 借形語, 意味縮小, 食関係. *Etym:* 菓子. [<http://www.zhihu.com/question/20119968>>]

gúlóugúlóu *v.* 丸いもの、小さいものなど軽快に転がる様子; 轱辘轱辘. *Etym:* ゴロゴロ. *Category:* 意味縮小.

gúlumǎ *n.* [ku³⁵lumǎ²¹] 車輪; 古鲁码. *Category:* 音訳語, 意味推移. *Etym:* 車 (くるま).

H – h

hǎohǎoyé *n.* [xao²¹xao²¹ie³⁵] 優しい老人; 好好爷. *Category:* 借形語. *Etym:* 好々爺.

hàntāzi *n.* 男性用肌着; 汗褸子. *Etym:* 肌着. *Category:* 意味縮小.

hòushēng *n.* [xou⁵¹ʃəŋ⁵⁵] 厚生; 厚生. *Category:* 非日源. *Etym:* 厚生.

hǔolīlā *n.* [xuo²¹li⁵¹lǎ⁵⁵] コレラ; 火力拉. *Category:* 非日源. *Etym:* コレラ.

hǔnfāng *n.* [xun²¹fan²¹] 混紡; 混紡. *Etym:* 混紡. *Category:* 方言誤解.

hǔnfāngr *n.* [xun²¹fan²¹] 混紡; 混紡儿. *Etym:* 混紡. *Category:* 方言誤解.

hǔlièlā *n.* [xu21li851la55] コレラ; 虎列

拉. *Category:* 非日源. *Etym:* コレラ.

J - j

jiǎozi *n.* [tɕiao21tsɿ] 水餃子; 饺子. *Category:* 非日源. *Etym:* 餃子.

jiānshí *n.* [tɕian55ʂi35] 間食; 间食. *Category:* 借形語, 意味縮小, 食関係. *Etym:* 間食い.

jìmai *n.* [tɕi51mai51] 即売; 即卖场. *Category:* 借形語. *Etym:* 即売.

jìnggǎngchǔi *v.* じゃんけんする; 竞杠锤. *Etym:* じゃんけん.

jīguānchē *n.* [tɕi55kuan55tɕhɿ55] 火车; 机关车. *Category:* 普通話まで広がる. *Etym:* 機関車.

jíxíng *n., v.* [tɕi35ɕiŋ35] 早い目の列車; 急行. *Category:* 借形語. *Etym:* 急行.

jíxíngquàn *n.* [tɕi35ɕiŋ35tɕan51] 早い目の列車に乗るためのチケット; 急行券. *Category:* 借形語. *Etym:* 急行券.

K - k

kāxi *n.* [kʰa55ɕi] お菓子; 咖细. *Category:* 音訳語, 意味縮小, 食関係. *Etym:* 菓子.

kōukousōusou *adj.* [kʰou55kʰou55sou55sou] ケチ、こそこそ; 扣扣搜搜. *Category:* 音訳語, オノマトペ. *Etym:* こそこそ.

kōucikōuci *adj.* [kʰou55tsʰkʰou55tsʰ] のろのろ; 扣次扣次. *Category:* 意味拡張, 音訳語. *Etym:* コツコツ.

kōusōu *adj.* [kʰou55sou55] ケチ、こそこそ; 抠搜. *Category:* 音訳語, オノマトペ, 意味拡張. *Etym:* こそこそ.

kěrbīsi *n.* 飲み物のブランド; 可尔必思. *Etym:* カルピス. *Category:* 方言誤解.

kǔlì *n.* [kʰu21li51] 低賃金で過酷な労働をやる労働力; 苦力. *Category:* 非日源. *Etym:* クーリー.

L - l



lāopár *n.* [lou55pʰa_35] 熊手 (くまで); 撈耙儿. *Category:* 非日源.

liǔjí *n.* 留年; 留级. *Category:* 方言誤解.

luòhuāshēng *n.* [luo51xuā55ʂəŋ55] ピーナツ; 落花生. *Category:* 非日源, 方言誤解, 食関係. *Etym:* 落花生.

M - m

mǎnyuǎn *n.* [man21yan21] 定員に満ちる; 満員. *Category:* 非日源. *Etym:* 満員.

mǎhúlu *n.* [mā21xu35lu] 地下の下水管や共同溝などに路面から人が出入りできるように設けて、円形のふたをした縦穴。; 马葫芦. *Category:* 音訳語. *Etym:* マンホール.

mīmīgǎ

shùjǐng

mīmīgǎ *n.* [mi⁵⁵mi⁵⁵kä21] 豚の耳; 咪咪葛.*Category:* 音訳語, 食関係. *Etym:* ミミガー.

mǐxī, mǐxī, mǐxī *n.* [mi21çi⁵⁵] ごはん; 米西、密西、咪西.*Category:* 音訳語, 四声分岐. *Etym:* めし.

mǐdǎ *n.* メートル; 米达. *Etym:* メーター.

O - o

ōbāsāng *n.* おばさん; 欧巴桑.*Category:* 普通話まで
広がる, 音訳語. *Etym:* おばさん.

P - p

pópodīng *n.* [p^ho35p^hotɿŋ⁵⁵] たんぼぼ; 婆婆丁.*Category:* 食関係. *Etym:* たんぼぼ.

pèijǐ *v.* [p^hei51tɕi21] 割り当てて配ること; 配給.*Category:* 非日源. *Etym:* 配給.

Q - q

qínláofèngxiàn 形容詞
[tɕ^hin35lau35fəŋ51çiān51] よく働き奉獻する; 勤劳奉仕.*Category:* 借形語, 死語. *Etym:* 勤劳奉仕.

R - r

rénqì *n.* [zən35tɕ^hi51] 賑やかな; 人氣.*Category:* 方言誤解. *Etym:* 人氣.

S - s

sāyōunàlā 感動詞 [sǎ⁵⁵iou35nǎ51lä⁵⁵] さようなら; 撒由那拉.*Category:* 音訳語, 方言誤解.

sāyōunàlā 感嘆詞 [sǎ⁵⁵iou⁵⁵nǎ51lä⁵⁵] さようなら; 撒优那拉.*Category:* 音訳語, 方言誤解. さようなら.

shāojiě *n.* [ʃau⁵⁵tɕie21] 焼結; 烧结.*Category:* 借形語. *Etym:* 焼結.*Category:* 方言誤解.

shēngtú *n.* [ʃəŋ⁵⁵t^hu35] 学生; 生徒.*Category:* 非日源. *Etym:* 生徒.

shèzhái *n.* [ʃɤ51tɕai35] その会社の社員が住むために建ててある家; 社宅.*Category:* 借形語. *Etym:* 社宅.

shǔizhǔn *n.* [ʃui21tɕuən21] 水準; 水准.*Category:* 非日源. *Etym:* 水准.

shùjǐng *n.* 縦坑; 竖井. *Etym:* 縦坑.*Category:* 方言誤解.

T - t



tātāmǐ *n.* [tʰä⁵⁵tʰämi21] 榻榻米. *Category:* 普通話まで広がる, 四声分岐. *Etym:* 畳 (たたみ).



tǎtāmì *n.* [tʰä35tʰä51mi51] 榻榻密. *Category:* 普通話まで広がる, 四声分岐. *Etym:* 畳 (たたみ).

tóusù *n.* 投宿; 投宿. *Category:* 非日源.



tīng *n.* [tʰiŋ⁵⁵] ブランド名の中で使われる; 町. *Category:* 非日源.

W - w

wǎnōng *n.* [uä21nuŋ⁵⁵] 不正当手段で利益を得る; 挖弄. *Category:* 音訳語. *Etym:* 賄賂.

wǎnxiázi *n.* [uan21ɕiä35tsɿ] ワイシャツ; 晚霞子. *Category:* 音訳語, 意味縮小. *Etym:* ワイシャツ.

wǎsī (guànr) *n.* [uä21si⁵⁵kuan_51] プロパンガス; 瓦斯 (罐儿). *Category:* 非日源. *Note:* shashin\gasu.jpg

wèisù *n.* 味の素; 味素, 味之素. *Etym:* 味の素.

wūkékūké 形容詞. [u⁵⁵kʰɿ35u⁵⁵kʰɿ35] 人に良いこととしてあげる; 无可无可. *Category:* オノマトペ, 音訳語. *Etym:* ウキウキ.

wǔzhā *n.* 動作が大げさ様; 舞咤. *Etym:* 张牙舞爪. *Category:* 非日源.

X - x

xiǎogúlumǎzi *n.* 石炭などを運送する軌道車; 小轱辘码子. *Etym:* 車. *Category:* 意味推移.

xiǎohuí *v.* [ɕiao21xei35] 左に回る; 小回. *Category:* 借形語, 意味推移. *Etym:* 左小廻る. 27/7/2020

xiābāi *v.* [ɕia⁵⁵pai⁵⁵] 出鱈目を言う; 瞎掰. *Category:* 音訳語, 意味推移. *Etym:* しゃべる.

xiābáihuà *v.* [ɕia⁵⁵pai35xuä51] 出鱈目を言う; 瞎白话. *Category:* 音訳語, 意味推移. *Etym:* しゃべる.

xiābǎihuài *v.* [ɕia⁵⁵pai35xuä51] 出鱈目を言う; 瞎白坏. *Etym:* しゃべる.

xiàjì *n.* [ɕiä51tɕi⁵⁵] 下記; 下记. *Category:* 借形語. *Etym:* 下記.

xiàyě *adj.* [ɕia51iɿ21] 職をやめる; 下野. *Category:* 借形語. *Etym:* 下野. 日语借词知乎に関する情報が載っている。欧米系が住んでいました。

xínglǐ *n.* 行李; 行李. *Category:* 非日源.

xuǎnkàng *n.* [ɕuan21kʰuan51] 選鉱; 选矿. *Category:* 借形語. *Etym:* 選鉱. *Category:* 方言誤解.

Y - y

yóubiàn

zhǔcuī

yóubiàn *n.* [iou35pian51] 郵便; 邮便. *Category:* 非
日源.

yòuzhìyuǎn *n.* 幼稚園; 幼稚园. *Category:* 借形語, 方
言誤解. *Etym:* 幼稚園.

Z - z

zhǔcuī *v.* [tʂu21ts^huei⁵⁵] 主催; 主催. *Category:* 借形
語. *Etym:* 主催.

修正対応表

番号	頁	行	【誤】	【正】
1	7	5	借形語と音訳語に分けて分析	質的研究（逆転）
2	7	5	質的研究	借形語と音訳語に分けて分析
3	12	8	b と c 条件に満たさない	b 条件に満たさない 24 幼稚園、28 欧巴桑
4	13	5	b と c 条件に満たさない	c 条件に満たさない
5	36	34	本節	（空白）本節
6	51	9	大回り	大廻り
7	51	10	小回り	小廻り
8	53	9	方言誤解	（削除）